

平成25年度 事業報告書

平成26年 5月

社会福祉法人 大野城市社会福祉協議会

2013年（平成25年）度事業報告

主な事業活動として下記の取り組みを行うとともに別紙のとおり報告いたします。

参照ページ

1. 地域福祉活動	
① 地域福祉推進委員会（福祉部会）、地域ケア会議、コミュニティ福祉部会への職員の会議出席総数は、372回（前年度323回）に上ります。特に相関的な関係にある地域福祉推進委員会と地域ケア会議が増えていく傾向にあります。	p6
② 社協の地域福祉活動計画と市の地域福祉計画の一体的計画については、ワークショップを行い目標とすべきキーワードの抽出を行い策定作業を継続しています。	p17
③ 地域で実施されているミニデイ（サロン活動）では、脳トレブロック（コミュニケーションマージャン）の試行的導入を行い、地域へ14回の貸し出しを行いました。	p18
2. 福祉教育	
① 地域における福祉教育として「ふーちゃんゼミナール」のカリキュラムの再編成を行い、区の地域福祉推進委員会や地区の地区民生委員児童委員協議会へ6回（延べ参加者127名）の依頼を受けました。	p16
② 学校における福祉教育については、新たな取り組みとして「福祉教育基礎研修会」を開催し、教職員50名が福祉教育の意義を学び、事後のアンケートでは社協との連携の必要性や日頃から取り組んでいる学校における福祉教育について高い評価を得ています。	p27
3. ボランティアセンター	
① ボランティア活動に入るきっかけづくりとして「傾聴ボランティア講座」を開催し、講座終了後には傾聴ボランティアグループが組織化されました。	p37
② ひとり親家庭の小中学生を対象とした学習支援教室（受託団体：福岡県母子寡婦福祉連合会）においてボランティア（教職員OBや大学生等）の確保を行い、学習支援のバックアップを行っています。	p39
③ ツイッターやフェイスブックによりボランティア関連情報等を積極的に発信した結果、ホームページへのアクセス数が3倍（前年比）を超え飛躍的な伸びを示しています。	p19
4. 総合相談及び生活支援	
① 生活福祉資金の貸し付け額は減少し、雇用情勢改善の兆しがみえてきましたが、ひとつひとつの相談内容が複雑多様であり、貸し付けまでに時間を要しています。	p33
② 心配ごと相談、ふくし何でも相談、電話法律相談の相談総数については、約150件程の増加で昨年の1.4倍となっており、継続的に個別支援を行うケースが生じています。	p42
③ 生活福祉資金、総合相談、介護サービス、日常生活自立支援事業等で寄せられる相談を一元的に管理するシステムの導入を行い、縦割りの関わりではなく組織全体で情報の共有を行いながら迅速に対応することが出来る環境の整備を行いました。	
5. 障がい者地域活動支援センター	
5年間の運営と指定管理業務の終了年となり、本年1月から3月にかけて次期指定管理事業者へ引き継ぎを行いました。	p46
6. 介護サービス事業	
サービスの質の向上を図りながら、新たなシステムソフトを導入し事務効率の改善を行うとともに職員が一丸となった結果、健全な収支を保っていますが、優秀な人材確保に向けて今後とも一層の努力が必要となっています。	p44
7. 被災地における研修活動や東北の応援	
① 大規模災害に備えるため支援を続けている福島県南相馬市に3班に分けて職員を送り、仮設住宅における生活支援等について研修を行いました。	p34
② 7月に発生した山口県・島根県豪雨災害において山口県萩市災害ボランティアセンターへコーディネーターとして職員を送り運営支援を行いました。	p35
③ 東日本大震災が風化しないように東北の現状を見ていただくためツアーのプロデュースを行い福島県南相馬市、宮城県石巻市、女川町を訪問する東北応援ツアーを実施しました。	p35

平成25年度職員体制

事務局長	1 名	
総務企画課	6 名	(内、嘱託3名)
地域課	12 名	(内、嘱託3名、非常勤5名)
障がい者地域活動支援センター	7 名	(内、嘱託3名、臨時3名)
介護サービス課	54 名	(内、非常勤38名)
総数	80 名	

平成25年度 大野城市社会福祉協議会 主な行事・会議等報告書

月	日	曜	事業・行事	事務局会議等	備考
4	8	月		コミュニティ福祉部会連協	
	10	水		福祉委員会	
	11	木		広報委員会	専門委員会
	23	火	(仮称)地域福祉活動計画における市民活動推進計画第1回ワークショップ		
			※地域ケア会議・・・6地区 福祉推進委員会(福祉部)・・・16地区		
5	9	木		広報委員会	専門委員会
	10	金	平成24年度監査		
	15	水		総務委員会	専門委員会
	30	木		理事会	
	31	金		評議員会	
			※地域ケア会議・・・9地区 福祉推進委員会(福祉部)・・・21地区		
6	2～6	日～木	南相馬市社会福祉協議会視察研修(1班)		
	3	月		理事会 評議員会	
	10	月		コミュニティ福祉部会連協	
	12	水		福祉委員会	
	28	金	専門委員会合同委員会 共同募金配分金交付式		
			※地域ケア会議・・・7地区 福祉推進委員会(福祉部)・・・20地区		
7	2～5	火～金	南相馬市社会福祉協議会視察研修(2班)		
	11	木		広報委員会	専門委員会
	13	土	社協職員研修		
	26	金	夏っ子クラブ①(ハンディを持つ子どもたちの一時預かり事業)		
	30	火	夏っ子クラブ②		
			※地域ケア会議・・・9地区 福祉推進委員会(福祉部)・・・20地区		
8	2	金	夏っ子クラブ③ 障がい者地域活動支援センター夏まつり		
	5	月		コミュニティ福祉部会連協	
	6	火	夏っ子クラブ④ 福祉教育基礎研修会		
	8	木		広報委員会	専門委員会
	9	金	夏っ子クラブ⑤		
	15～21	木～水	萩市災害ボランティアセンター支援		
	16	金	夏っ子クラブ⑥		
	20	火	夏っ子クラブ⑦		
	22	木		福祉事業委員会	専門委員会
	23	金	夏っ子クラブ⑧		
	24～25	土～日	小中ふれあいの旅2013		
	27	火	夏っ子クラブ⑨		
	29	木	コミュニケーションマージャン講習会		
		※地域ケア会議・・・11地区 福祉推進委員会(福祉部)・・・17地区			
9	5	木		広報委員会	専門委員会
	6	金	共同募金啓発ポスター選考会 (仮称)地域福祉活動計画における市民活動推進計画第2回ワークショップ		
	9	月	共同募金会支会理事会		
	10～13	火～金	南相馬市社会福祉協議会視察研修(3班)		
	11～13	水～金	福島応援ツアー		
	15	日	夏っ子クラブ・小中ふれあいの旅報告会		
	28・29	土～日	おおの山城大文字まつり		
			※地域ケア会議・・・7地区 福祉推進委員会(福祉部)・・・19地区		

10	1	火	赤い羽根共同募金運動開始		
	7	月		コミュニティ福祉部会連協	
	9	水		福祉委員会	
	12	土	ふれあいの旅2013事前研修会		
	18	金		広報委員会	専門委員会
	19	土	聴き上手になる講座		
	20	日	翔んでふれあって2013		
	26・27	土～日	ふれあいの旅2013		
			※地域ケア会議・・・7地区	福祉推進委員会(福祉部)・・・20地区	
11	2	土	まどかフェスティバル(共同募金啓発)		
	3	日	まどかフェスティバル(福島応援ショップ)		
	8	金	企業募金推進会議		
	14	木		広報委員会	専門委員会
	15	金	北地区番茶の会		
	16	土	中央地区番茶の会		
	18	月	東地区番茶の会		
	20	水	25年度前期監査		
	24	日	第14回大野城市総合福祉まつり		
	27	水	南地区番茶の会		
	30	土	ふれあいの旅2013報告会		
			※地域ケア会議・・・10地区	福祉推進委員会(福祉部)・・・19地区	
12	2	月		コミュニティ福祉部会連協	
	6	金		広報委員会	専門委員会
	11	水		福祉委員会	
	14	土		社協職員研修(人権研修)	
				※地域ケア会議・・・10地区	福祉推進委員会(福祉部)・・・19地区
1	17	金		広報委員会	専門委員会
	18	土	JVCA(日本ボランティアコーディネーター協会)会員ミーティング		
	23	木	正副会長会		
	30	木		理事会 評議員会	
				※地域ケア会議・・・8地区	福祉推進委員会(福祉部)・・・19地区
2	3	月		コミュニティ福祉部会連協	
	5	水		広報委員会	専門委員会
	12	水		福祉委員会	
	14・15	金・土	南相馬市社協へ打ち合わせ		
	22・23	土・日	全国ボランティアコーディネーター研究集会2013		
			※地域ケア会議・・・10地区	福祉推進委員会(福祉部)・・・22地区	
3	1・2	土・日	全国社協職員のつどい		
	9	日	北地区総合避難訓練		
	11	火	北地区復興のタベ		
	14	金	在宅介護者のつどい		
	17	月		総務委員会	専門委員会
	18	火	正副会長会		
	20	木	筑紫地区社協災害支援協定調印式		
				福祉事業委員会	専門委員会
	22	土	ふーちゃんカフェ		
	24	月	共同募金会支会理事会		
	27	木		理事会	
	28	金		評議員会	
			※地域ケア会議・・・8地区	福祉推進委員会(福祉部)・・・19地区	

平成25年度 事業報告書



目次

「平成25年度事業報告（概要）」

I. 法人

- 1. 理事会・評議員会等 1
- 2. 専門委員会 3
- 3. 情報公開 4

II. 事業・活動

- 4. 地域福祉推進事業 5
- 5. 広報関係 19
- 6. 法外援護対策事業 19
- 7. 身体障がい者福祉対策事業 20
- 8. 知的障がい児者福祉対策事業 21
- 9. 高齢者福祉対策事業 22
- 10. 子育て支援事業 23
- 11. 児童青少年福祉対策事業 25
- 12. 福祉教育 25
- 13. 父母子福祉対策事業 28
- 14. 在宅介護者支援事業 28
- 15. 平成25年度共同募金運動 29
- 16. 福祉機器貸出事業 30
- 17. 福祉機器リサイクル事業 30
- 18. 移送サービス事業 30
- 19. ハンディキャブ貸出事業 31
- 20. 福祉食事サービス 31
- 21. 福祉バス運行事業 32
- 22. 生活福祉資金貸付事業 33
- 23. 被災地支援活動と筑紫地区災害時支援協定の締結 34

III. ボランティアセンター事業

- 24. ボランティア活動推進 37
- 25. 声の広報 41

IV. 総合相談事業

- 26. 総合相談事業 42

V. 介護サービス事業

- 27. 介護サービス事業 44

VI. 障がい者地域活動支援センター運営事業

- 28. 障がい者地域活動支援センター運営事業 46

VII. 総合福祉センター

- 29. 総合福祉センター 49

VIII. 権利擁護事業

- 30. 日常生活自立支援事業 51
- 31. 法人後見事業についての調査研究事業 51

IX. 寄附採納事業

- 32. 寄附採納事業 52

X. その他の事業

- 33. 第14回大野城市総合福祉まつり 53
- 34. 社会福祉援助技術現場実習受け入れ 53
- 35. 職員の資格（取得）状況 54
- 36. 職員内部研修 55

【資料】

- 別表1. 社協会員推進状況 56
- 別表2. 介護サービス状況 57
- 別表3. ほっとサポート状況 60
- 別表4. 介護サービス研修会開催状況 61
- 別表5. 福祉食事サービス利用状況 62
- 別表6. 職員研修等実績 63

I . 法 人

理事会・評議員会等	1
専門委員会	3
情報公開	4

1. 理事会・評議員会等

任期は、平成25年6月1日から平成27年5月31日まで。

1 理事会開催状況（理事総数 13名）

開催年月日		議 題		出席者	
平成 25 年	5月30日	第1回	第1号議案	平成24年度社会福祉法人大野城市社会福祉協議会事業報告書について	12名
			第2号議案	平成24年度社会福祉法人大野城市社会福祉協議会一般会計決算書及び監査報告について	
			第3号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会役員等の識見を有する者の推薦について	
			第4号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会評議員の選任について	
	6月 3日	第2回	第5号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会会長の選任について	13名
			第6号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会副会長の選任について	
			第7号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会役員(会長等)に事故あるとき、又は欠けたときの職務代理者の指名について	
			第8号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会常務理事の指名について	
			第9号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会専門委員会委員の推薦(構成案)について	
平成 26 年	1月30日	第3回	第10号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会評議員の選任について	12名
			第11号議案	障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく相談支援事業の指定特定相談支援社会福祉法人大野城市社会福祉協議会運営規程(案)の制定について	
	3月27日	第4回	第12号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会評議員の選任について	12名
			第13号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会定款の一部変更(案)について	
			第14号議案	新たな社会福祉法人会計基準への移行に伴う社会福祉法人大野城市社会福祉協議会経理規程の改定(案)について	
			第15号議案	平成26年度社会福祉法人大野城市社会福祉協議会事業計画書(案)について	
			第16号議案	平成26年度社会福祉法人大野城市社会福祉協議会資金収支当初予算(案)について	
			第17号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会事務局規程と事務局職員給与規程の一部変更(案)について	

正副会長会の開催 …… 打合せ会議を4回開催
理事会・評議員会の議案の事前審議

2 監事会の開催状況

開催年月日		監査内容	出席者
平成25年	5月10日	平成24年度の会計決算監査	2名
	11月20日	平成25年度の会計中間監査	2名

3 評議員会開催状況 (評議員総数 31名)

開催年月日			議 題		出席者
平成25年	5月31日	第1回	第1号議案	平成24年度社会福祉法人大野城市社会福祉協議会事業報告書について	24名
			第2号議案	平成24年度社会福祉法人大野城市社会福祉協議会一般会計決算書及び監査報告について	
			第3号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会理事ならびに監事の選任について	
	6月 3日	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状の交付 ・大野城市社会福祉協議会の組織とその活動について 		25名
平成26年	1月30日	第3回	第4号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会理事の選任について	28名
			第5号議案	障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく相談支援事業の指定特定相談支援社会福祉法人大野城市社会福祉協議会運営規程(案)の制定について	
	3月28日	第4回	第6号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会定款の一部変更(案)について	25名
			第7号議案	新たな社会福祉法人会計基準への移行に伴う社会福祉法人大野城市社会福祉協議会経理規程の改定(案)について	
			第8号議案	平成26年度社会福祉法人大野城市社会福祉協議会事業計画書(案)について	
第9号議案	平成26年度社会福祉法人大野城市社会福祉協議会資金収支当初予算(案)について				
第10号議案	社会福祉法人大野城市社会福祉協議会事務局規程と事務局職員給与規程の一部変更(案)について				

2. 専門委員会

1 専門委員会開催状況

委員会名	開催年月日	議 題
専門委員合同委員会	平成25年 6月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状の交付 ・報告「福島県南相馬市の今」 ・各委員会 正副委員長の選任について
総務委員会	平成25年 5月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度一般会計資金収支予算の専決補正について ・平成24年度事業報告書・決算書について ・理事、評議員の任期満了にともなう選出状況について
	平成26年 3月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人の会計基準(平成23年基準)制定に伴う本会経理規程改定について ・平成26年度事業計画(案)ならびに資金収支予算(案)について ・評議員の変更について ・定款の一部変更(案)について
福祉事業委員会	平成25年 8月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動における市民活動推進計画(仮称)について ・平成25年度大野城市社会福祉協議会の事業予定について
	平成26年3月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度大野城市社会福祉協議会事業計画(案)について ・地域福祉活動における市民活動推進計画(仮称)について
広報委員会	平成25年 4月11日 平成25年 5月 9日	社協だより(ふくしんぼ)の編集(139号) 2013. 6.1 号
	平成25年 7月11日	社協だより(ふくしんぼ)の編集(140号) 2013. 8.1 号
	平成25年 8月 8日 平成25年 9月 5日 平成25年 9月12日	社協だより(ふくしんぼ)の編集(141号) 2013.10.1 号
	平成25年10月18日 平成25年11月14日	社協だより(ふくしんぼ)の編集(142号) 2013.12.1 号
	平成25年12月 6日 平成26年 1月17日	社協だより(ふくしんぼ)の編集(143号) 2014. 2.1 号
	平成26年 2月 5日 平成26年 3月13日	社協だより(ふくしんぼ)の編集(144号) 2014. 4.1 号

3. 情報公開

平成13年より情報公開に取り組み、市民の福祉活動への理解と信頼及び積極的な参加を促進することを目的として行っています。

1 状 況

◇ 情報公開請求人 0名

情報公開請求件数:0件

処理状況:情報公開決定通知:0件

2 情報公開請求 0回

Ⅱ. 事業・活動

地域福祉推進事業	5
広報関係	19
法外援護対策事業	19
身体障がい者福祉対策事業	20
知的障がい児者福祉対策事業	21
高齢者福祉対策事業	22
子育て支援事業	23
児童青少年福祉対策事業	25
福祉教育	25
父母子福祉対策事業	28
在宅介護者支援事業	28
平成 25 年度共同募金運動	29
福祉機器貸出事業	30
福祉機器リサイクル事業	30
移送サービス事業	30
ハンディキャブ貸出事業	31
福祉食事サービス	31
福祉バス運行事業	32
生活福祉資金貸付事業	33
被災地支援活動と筑紫地区災害時支援協定の締結	34

4. 地域福祉推進事業

地域福祉推進の主体は、地域住民にあります。そこに住む住民同士が互いに協力しあい、見守り、助け合っていく環境をつくり、“向こう三軒両隣”の定着を目指して「ふくしのまちづくり」をすすめていかなければなりません。また、隣近所との関係の薄さは地域に様々な課題を提起しており、より一層地域の福祉力を高めていく必要があります。

平成 25 年度実績

1 福祉委員会活動事業(第 16 期)

各区に1名の福祉委員を委嘱し、偶数月に定例会議を実施。

◇定例会の開催

期 日	内 容
平成25年 4月10日(水)	福祉委員会情報交換会及び懇談会
平成25年 6月12日(水)	福祉委員の役割について 地域包括支援センターの役割等について 委嘱状交付
平成25年 8月29日(木)	コミュニケーションマージャン講習会
平成25年10月 9日(水)	介護保険の手続きやサービス内容について 赤い羽根共同募金について
平成25年12月11日(水)	【地域へおじゃまします】 中区における福祉活動の取り組み実践報告
平成26年 2月12日(水)	【事例報告・グループ討議】 北在宅介護支援センター・中央在宅介護支援センター

◇福祉委員会正副会長会の開催 6回開催

2 社会福祉協議会会員推進

◇会員推進状況

	一 般 会 員	賛 助 会 員	特 別 会 員	合 計
件 数	13,814 件	90 件	103 件	14,007 件
口 数	19,630 口	91 口	129 口	19,850 口
金 額	9,806,935 円	182,000 円	645,000 円	10,633,935 円

※会員推進状況の詳細については、巻末資料「別表1 平成 25 年度社協会員推進状況」P 56 参照

3 福祉育成援助活動

27 区の行政区に地域福祉活動助成金として社協会員会費及び共同募金配分金を交付。

4 地域ケア会議

目的：高齢者の状況を中心に市(地域包括支援センター)、地域、民生委員、福祉員、在宅介護支援センター、社会福祉協議会がさまざまな情報を共有し、地域での見守り活動や支援活動を推進することを目的に開催され、社協より地区担当者等が必ず出席しています。 地域ケア会議参加状況(開催回数 102回)

期	日	地域名	社協出席者	期	日	地域名	社協出席者
4月	2日	白木原	中村	9月	9日	南ヶ丘1	馬場
	11日	南ヶ丘2	栗津		12日	南ヶ丘2	栗津
	16日	栄町	馬場		20日	中	高原
	18日	釜蓋	高原		25日	上筒井	馬場
	23日	牛頸	栗津		25日	雑餉隈町	馬場
	26日	瓦田	中村		10月	1日	白木原
5月	8日	若草	栗津	2日		つつじヶ丘	栗津
	8日	乙金台	高原	2日		上大利	中村
	9日	平野台	栗津	10日		南ヶ丘2	栗津
	10日	下大利団地	中村	18日		栄町	馬場
	13日	南ヶ丘1	栗津	22日		瓦田	中村
	16日	南ヶ丘2	栗津	24日		牛頸	栗津
	23日	上筒井	馬場	11月	1日	下大利団地	中村
	29日	雑餉隈町	馬場		7日	若草	栗津
30日	下筒井	馬場	11日		平野台	栗津	
6月	4日	つつじヶ丘	栗津		11日	南ヶ丘1	馬場
	4日	白木原	馬場		13日	乙金台	高原
	5日	上大利	栗津		14日	南ヶ丘2	馬場
	13日	南ヶ丘2	栗津		21日	中	高原
	20日	乙金東	高原		26日	月の浦	栗津
	21日	牛頸	高原	28日	上筒井	馬場	
	28日	瓦田	栗津	28日	下筒井	馬場	
7月	3日	下大利	中村	12月	3日	白木原	中村
	5日	下大利団地	中村		5日	上大利	中村
	5日	畑詰	高原		6日	東大利	中村
	8日	南ヶ丘1	栗津		9日	大池	高原
	11日	若草	栗津		11日	つつじヶ丘	栗津
	11日	南ヶ丘2	栗津		12日	南ヶ丘2	栗津
	19日	中	高原		16日	牛頸	栗津
	23日	月の浦	栗津		20日	瓦田	中村
25日	上筒井	馬場	20日		栄町	馬場	
8月	6日	牛頸	栗津		25日	雑餉隈町	馬場
	6日	平野台	福島	8日	下大利	中村	
	6日	白木原	中村	9日	若草	中村	
	7日	上大利	栗津	9日	南ヶ丘2	栗津	
	7日	乙金台	馬場	10日	下大利団地	中村	
	8日	南ヶ丘2	栗津	16日	中	高原	
	8日	東大利	中村	17日	牛頸	栗津	
	9日	つつじヶ丘	馬場	20日	南ヶ丘1	栗津	
	22日	栄町	馬場	23日	上筒井	馬場	
	23日	瓦田	中村	1月	4日	白木原	中村
29日	下筒井	馬場	5日		畑詰	馬場	
9月	4日	若草	栗津		5日	上大利	中村
	6日	下大利団地	高原		6日	栄町	馬場

期 日	地域名	社協出席者	
2月	13日	南ヶ丘2	栗津
	17日	大池	高原
	18日	平野台	栗津
	21日	瓦田	中村
	26日	雑餉隈町	馬場
	27日	下筒井	馬場
3月	5日	乙金台	高原
	7日	東大利	中村
	7日	下大利団地	中村
	10日	牛頸	栗津
	10日	南ヶ丘1	馬場
	12日	若草	栗津
	13日	南ヶ丘2	栗津
	27日	上筒井	馬場

5 各区の地域福祉推進委員会の開催状況

各地域で定例的に開催される地域福祉推進委員会(福祉部会)の会議には社協職員も参加し、コミュニティワーカーとして各地域の福祉活動を支援しています。

地区担当(南:栗津 中央:中村 東:高原 北:馬場) (開催回数 234回)

地区	地域福祉推進委員会(福祉部会)	開催期日
南地区	牛頸区地域福祉推進委員会 (協力員合同研修)	4月26日 10:00~12:00
		6月28日 10:30~15:30
		10月30日 10:00~12:00
		1月21日 10:00~12:00
		3月26日 10:00~12:00
	平野台区福祉部会	4月22日 10:00~12:00
		5月22日 10:00~12:00
		6月24日 10:00~12:00
		7月18日 10:00~12:00
		8月22日 10:00~12:00
		9月9日 10:00~12:00
		10月22日 10:00~12:00
		11月22日 10:00~12:00
		12月18日 10:00~12:00
		1月22日 10:00~12:00
		2月21日 10:00~12:00
		3月24日 10:00~12:00
		月の浦区地域福祉推進委員会
	5月28日 10:00~11:30	
	6月28日 10:00~11:30	
	7月23日 10:00~11:30	
	8月27日 10:00~11:30	
	9月24日 10:00~11:30	
	10月22日 10:00~11:30	
	11月26日 10:00~11:30	
	12月24日 10:00~11:30	
	1月28日 10:00~11:30	
	2月25日 10:00~11:30	
	3月26日 10:00~11:30	
	南ヶ丘1区福祉部	4月16日 13:30~15:00
		5月21日 13:30~15:00
		6月18日 13:30~15:00
		9月17日 13:30~15:00
		1月21日 13:30~15:00
		3月18日 13:30~15:00
	南ヶ丘2区地域福祉推進委員会	5月16日 13:30~14:00
6月13日 13:30~14:00		
7月11日 13:30~14:00		
8月8日 13:30~14:00		
9月12日 13:30~14:00		

地区	地域福祉推進委員会(福祉部会)	開催期日	
		10月17日 13:30~14:00	
		11月14日 13:30~14:00	
		12月12日 13:30~14:00	
		1月9日 13:30~14:00	
		2月13日 13:30~14:00	
		3月13日 13:30~14:00	
	つつじヶ丘区福祉部会	5月8日 13:00~14:00	
		6月13日 13:00~14:00	
		7月11日 13:00~14:00	
		9月12日 13:00~14:00	
		10月10日 13:00~14:00	
		11月14日 13:00~14:00	
		12月12日 13:00~14:00	
		1月9日 13:00~14:00	
		2月13日 13:00~14:00	
		3月13日 13:00~14:00	
		若草区地域福祉推進委員会	5月10日 10:00~12:00
			7月18日 10:00~12:00
	9月11日 10:00~12:00		
	1月16日 10:00~12:00		
3月17日 10:00~12:00			
中央地区	上大利区地域福祉推進委員会	6月5日 14:00~15:00	
		8月7日 14:00~15:00	
		10月2日 14:00~15:00	
		12月5日 14:00~15:00	
		2月5日 14:00~15:00	
	下大利区愛のネットワーク推進委員会	5月1日 10:00~12:00	
		5月24日 11:00~13:00	
		6月5日 10:00~12:00	
		7月3日 10:30~12:00	
		8月7日 10:00~11:00	
		9月4日 10:00~11:00	
		10月2日 10:00~11:00	
		11月6日 10:00~11:00	
		12月4日 10:00~11:00	
		1月8日 10:00~11:00	
		2月5日 10:00~11:00	
		3月5日 10:00~11:00	
	東大利区地域福祉推進委員会	5月8日 19:30~20:30	
		7月9日 19:30~20:30	
		9月5日 19:30~21:00	
		11月14日 19:30~21:00	
		1月17日 19:30~21:00	
		2月13日 19:00~20:30	
	下大利団地区地域福祉推進委員会	4月5日 9:30~11:30	
		5月10日 9:30~11:30	
		6月7日 10:00~12:00	

地区	地域福祉推進委員会(福祉部会)	開催期日		
		7月5日 9:30~11:00		
		8月2日 9:30~11:30		
		9月6日 9:30~11:30		
		10月4日 9:30~11:30		
		11月1日 9:30~12:00		
		12月13日 9:30~11:20		
		1月10日 9:30~11:30		
		2月10日 9:30~11:30		
		3月7日 9:30~11:30		
		4月4日 13:30~14:30		
	白木原区地域福祉推進委員会 「こだまの会」	6月6日 13:30~14:30		
		8月1日 13:30~14:30		
		9月5日 13:30~14:00		
		11月7日 13:30~15:00		
		3月6日 13:00~15:00		
		5月22日 13:00~14:00		
	瓦田区地域福祉推進委員会	6月26日 13:00~14:00		
		7月24日 13:00~14:00		
		8月28日 13:00~14:00		
		9月25日 13:00~14:00		
		10月23日 13:00~14:00		
		11月27日 10:00~11:30		
		1月22日 13:00~14:30		
		2月26日 13:00~14:30		
		3月27日 14:00~15:00		
		東地区	釜蓋区福祉部	4月12日 13:00~14:00
			5月24日 13:00~14:00	
			6月28日 13:00~14:00	
			7月26日 13:00~14:00	
			8月23日 13:00~14:00	
9月27日 13:00~14:00				
10月25日 13:00~14:00				
11月22日 13:00~14:00				
12月6日 10:00~11:00				
1月24日 13:00~14:00				
2月28日 10:00~11:00				
3月28日 13:00~14:00				
井の口区連携体制運営委員会	9月19日 10:00~11:30			
12月6日 19:00~21:00				
中区福祉部	4月15日 13:30~15:00			
	5月1日 19:00~21:00			
	6月5日 10:00~11:30			
	7月3日 10:00~11:30			
	8月7日 10:00~11:30			
	9月4日 10:00~11:30			
	10月2日 10:00~11:30			
	11月6日 10:00~11:30			
	12月4日 10:00~11:30			
	1月22日 14:00~15:30			
2月5日 10:00~11:30				

地区	地域福祉推進委員会(福祉部会)	開催期日	
		3月 1日 10:00~12:00	
	乙金区福祉部	4月 20日 12:00~13:00	
		5月 18日 12:00~13:00	
		6月 15日 10:00~15:00	
		7月 5日 12:00~13:00	
		9月 16日 12:00~13:00	
		10月 23日 12:00~13:00	
		11月 16日 12:00~13:00	
		12月 15日 12:00~13:00	
		1月 18日 14:00~15:00	
		2月 15日 12:00~14:00	
		乙金台区福祉部	5月 8日 12:30~13:30
			6月 5日 12:30~13:30
	7月 3日 12:30~13:30		
	8月 7日 12:30~13:30		
	9月 4日 12:30~13:30		
	10月 2日 12:30~13:30		
	11月 6日 12:30~13:30		
	12月 4日 12:30~13:30		
	1月 15日 12:30~13:30		
	2月 5日 12:30~13:30		
	3月 5日 12:30~13:30		
	乙金東区福祉部		4月 17日 19:00~21:00
		6月 19日 19:00~21:00	
		8月 21日 19:00~21:00	
		10月 16日 19:00~21:00	
		12月 18日 19:00~21:00	
		2月 19日 19:00~21:00	
		3月 15日 19:00~21:00	
	大池区福祉部	4月 15日 13:30~14:30	
		6月 17日 13:30~14:30	
		7月 8日 13:30~14:30	
		8月 19日 13:30~14:30	
		10月 21日 13:30~14:30	
		11月 11日 13:30~14:30	
		12月 9日 14:30~15:30	
		1月 20日 13:30~14:30	
		2月 17日 14:30~15:30	
		3月 17日 13:30~14:30	
		北地区	上筒井区福祉部会
	4月 25日 19:30~20:30		
5月 23日 19:30~20:30			
6月 27日 19:30~20:30			
7月 25日 19:30~20:30			
8月 22日 19:30~20:30			
9月 25日 19:30~20:30			
10月 24日 19:30~20:30			
11月 28日 19:30~20:30			
12月 12日 18:00~20:00			
1月 23日 19:30~20:30			
2月 27日 19:30~20:30			

地区	地域福祉推進委員会(福祉部会)	開催期日
		3月27日 19:30~20:30
	下筒井区地域福祉推進委員会	4月23日 19:00~20:00
		5月14日 19:00~20:00
		7月9日 19:00~20:00
		9月10日 19:00~20:00
		11月13日 19:00~20:00
		2月12日 19:00~20:00
		山田区福祉委員会
	6月13日 19:30~21:00	
	7月11日 10:00~11:00	
	10月10日 19:30~21:00	
	11月14日 19:30~20:30	
	12月19日 14:00~15:30	
	1月18日 19:30~11:00	
	2月13日 19:30~20:30	
	3月13日 19:30~20:30	
	雑餉隈町区地域福祉推進委員会	
		10月2日 11:30~13:00
		2月5日 15:00~16:30
	栄町区地域福祉推進委員会	4月16日 10:00~11:30
		6月4日 10:00~11:30
		7月19日 13:30~14:30
		8月22日 10:00~11:30
		12月10日 10:00~11:30
		2月6日 14:30~15:30
		3月4日 10:00~11:30
	仲島区地域福祉推進委員会	4月24日 18:30~21:00
		5月22日 19:30~21:00
		6月26日 19:30~21:00
		7月24日 19:30~21:00
		8月28日 19:30~21:00
		9月25日 19:30~21:00
		10月23日 19:30~21:00
		11月27日 19:30~21:00
		12月20日 14:30~16:00
		1月24日 13:00~14:30
2月26日 19:30~21:00		
3月26日 19:30~21:00		
畑詰区地域福祉推進委員会	4月23日 19:30~21:00	
	5月17日 19:30~21:00	
	7月5日 10:00~11:00	
	8月2日 13:30~14:30	
	10月31日 13:30~15:00	
	11月21日 19:30~21:00	
	12月15日 10:00~12:00	
	2月5日 11:00~12:00	
3月8日 12:30~14:00		

6 ミニデイよりあい活動

◇ 各区におけるミニデイ活動状況

地区	名称等	開催日	参加者数/ 1日の平均
牛頸	あいあい会	5ブロックで各々4回 10:00～14:30	22
月の浦	菜の花会	第1土曜日 10:00～13:00	10
平野台	花水木の会	第1水曜日 10:30～14:00	30
南ヶ丘1	友遊クラブ	毎週金曜日 9:30～15:00	18
南ヶ丘2	ひまわり会 ミニデイ	第2木曜日 10:30～13:30	25
		第3木曜日 10:30～13:30	30
つつじヶ丘	ふれあい会	第2木曜日 10:00～13:00	15
若草	若草あいあい会	年7回	25
上大利	音楽サロン等	第2金曜日 10:00～12:00	20
下大利	ミニデイ	年4回 10:00～13:00	60
東大利	ミニデイ	第2または4火曜日 10:00～13:00	8
下大利団地	ミニデイ	第4火曜日 10:00～12:00	20
白木原	ミニデイ	第4月曜日 13:30～15:00	20
瓦田	ミニデイ	年5回 10:00～13:30	35
釜蓋	ミニデイ	第4金曜日 10:00～13:00	22
井の口	月陽会	第1月曜日 10:00～14:00	25
中	かたろう会	第3月曜日 10:00～13:00	32
乙金	かごめかごめの会	年5回 10:00～12:00	35
乙金東	しのめ会	年4回 10:00～14:00	26
乙金台	花草会	年6回 10:00～13:00	22
大池	こすもすサロン	第3月曜日 10:30～14:00	13
上筒井	あじさいサロン	年2回 10:00～15:00	28
下筒井	ミニデイ	年2回 10:00～13:00	29
山田	ひまわり会	年4回(6月・7月・12月・3月)	36
雑餉隈町	ミニデイ	年4回 10:00～12:00	18
栄町	ミニデイ	年4回 10:00～12:30	30
仲島	ミニデイ	年7回 10:00～13:30	17
畑詰	福寿会	年3回 10:00～13:00	34

各地域で行われるミニデイは、各地域福祉推進委員会の活動の一環として実施されているものです。また、各地域の食生活改善推進会と連携しながら食生活に留意した会食会やお弁当の宅配なども行われています。

7 各地区コミュニティ福祉部会の開催状況

各コミュニティで定例的に開催される福祉部会の会議には社協職員も参加し、コミュニティワーカーとして各コミュニティの地域福祉活動を支援しています。

地区担当(南:栗津 中央:中村 東:高原 北:馬場)

(開催回数 36回)

各地区福祉部会	定例会開催日時
南コミュニティ福祉部会	6月7日 10:30～12:00
	7月12日 13:30～15:30
	8月19日 13:30～15:30
	8月27日 13:30～15:00
	9月25日 9:30～16:00
	10月18日 13:30～15:30
	11月18日 13:30～15:00
	11月26日 13:30～16:00
	1月10日 13:30～16:00
	2月11日 15:30～17:00
	2月22日 13:30～16:00
	3月27日 12:30～14:30
	中央コミュニティ福祉部会
7月5日 13:30～15:30	
8月30日 13:30～15:30	
10月11日 13:30～15:00	
11月8日 13:30～15:30	
11月15日 9:00～11:30	
12月6日 11:30～12:30	
3月7日 13:30～15:30	
東コミュニティ福祉部会	4月8日 10:00～11:30
	6月10日 10:00～11:30
	7月8日 10:00～11:30
	10月21日 10:00～11:30
	10月28日 10:00～11:30
	11月11日 10:00～11:30
	12月9日 10:00～11:30
	2月10日 10:00～12:00
	3月10日 10:00～12:00
北コミュニティ福祉部会	5月8日 13:30～15:30
	7月10日 14:00～16:00
	9月11日 13:30～15:00
	11月7日 13:30～15:00
	11月13日 9:00～16:00
	1月8日 13:30～15:30
	3月17日 9:00～16:00

8 コミュニティ福祉部会の活動支援

◇各地区のコミュニティ福祉部会の活動状況

	期 日	部 会 名	人数	内 容
平成 25 年	6月24日(月)	南地区コミュニティ福祉部会	49	福祉レクリエーション講習会
	7月10日(水)	北地区コミュニティ福祉部会	66	北地区推進委員合同研修会 福祉レクリエーション講習会
	7月9日(月)	東地区コミュニティ福祉部会	42	大野城市出前講座「消費生活講座」
	7月12日(金)	中央地区コミュニティ福祉部会	86	第5回福祉推進委員のつどい 講習「ミニデイで使える、楽しいレクリエーション」
	8月28日(水)	南地区コミュニティ福祉部会	101	第14回福祉推進委員交流のつどい
	9月7日(土)	中央地区コミュニティ福祉部会	73	子育て支援親子教室
	9月9日(月)	東地区コミュニティ福祉部会	23	視察研修(介護老人福祉施設こもれび)
	9月25日(水)	南地区コミュニティ福祉部会	14	施設見学(はまゆうワークセンター宗像)
	11月10日(日)	南地区コミュニティ福祉部会		まつり南風(アイマスク・車いす体験、血管年齢測定・折り紙講座)
	11月13日(水)	北地区コミュニティ福祉部会	18	高齢者ミニデイバスハイク事前視察研修
平成 26 年	12月3日(火)	北地区コミュニティ福祉部会	126	高齢者ミニデイバスハイク
	1月20日(月) ～3月25日(火)	南地区コミュニティ福祉部会	110	いきいきボランティア入門(計5日間)
	2月7日(金)	中央地区コミュニティ福祉部会	19	視察研修(柚子の木福祉会)
	2月10日(月)	東地区コミュニティ福祉部会	57	第2回地域福祉推進委員の集い「認知症サポーター養成講座」
	2月22日(土)	南地区コミュニティ福祉部会	40	子育て支援講演会 「地域ぐるみの子育て支援」
3月17日(月)	北地区コミュニティ福祉部会	22	視察研修(北九州市立ふれあい子育て交流プラザ)	

◇第31回番茶の会(ひとり暮らし高齢者等のつどい)

各コミュニティ運営委員会(福祉部会)主催、社会福祉協議会共催で実施されました。

地 区	期 日	会 場	参加者(対象者数)
北地区	平成25年11月15日(金)	ロイヤルチェスター	141名
中央地区	平成25年11月16日(土)	中央コミュニティセンター	179名
東地区	平成25年11月18日(月)	東コミュニティセンター	80名
南地区	平成25年11月27日(水)	南コミュニティセンター	156名

◇コミュニティ福祉部会の活動推進費の交付

◇コミュニティ福祉部会連絡協議会役員との定例会 6回開催(偶数月)

◇共同募金配分金をとおして各コミュニティの福祉活動に助成

9 ふーちゃんゼミナール

市全域に、「向こう三軒両隣」を広げる啓発事業として、地域へ講座メニューを提示しながら地域ニーズに応じた地域主体の学びの場としてコーディネートを行いました。

◇ ふーちゃんゼミナール開催状況

開催日	内容	受講団体名	参加者数	担当職員
平成 25 年 7 月 11 日 (木)	福島県南相馬市の今	南ヶ丘 2 区地域福祉推進委員会	25 名	高原・中村
7 月 17 日 (水)	東日本大震災 南相馬市の復興について	南地区民生委員児童委員協議会	26 名	馬場・福島
7 月 18 日 (木)	地域福祉活動について (東日本大震災の復興も併せて)	若草区地域福祉推進委員会	20 名	高原
9 月 18 日 (水)	東日本大震災のその後の現状について	東地区民生委員児童委員協議会	16 名	合原・秦
平成 26 年 1 月 21 日 (火)	社会福祉協議会のしごと	南ヶ丘 1 区福祉部	20 名	高原
3 月 1 日 (土)	社会福祉協議会のしごと 地域福祉活動について	中区福祉部	20 名	高原

延べ 127 名

10 民生委員児童委員連合協議会活動への助成

◇民生委員児童委員連合協議会は、民生委員法及び児童福祉法に基づき要援護者の見守り等、各区の福祉委員とともに地域福祉のキーパーソンとして活動がなされています。

11 北地区総合避難訓練

大野城市北地区コミュニティを対象に、震度6弱の地震が発生した想定で総合避難訓練が開催されました。社会福祉協議会は市災害対策本部の要請により事務局職員及び介護職員を北コミュニティセンターに派遣し、避難所運営ボランティアセンター及び福祉避難所の運営支援を行いました。

また山田区では福岡県災害時要援護者避難支援事業のモデル指定を受け、大雨による水害が発生した想定での避難訓練が行われ、事務局職員と介護職員が要援護者の避難開始時から立ち会い、公民館に避難した参加者でワークショップを開き、避難状況の確認作業が行われました。

開催日 : 平成26年3月9日(日)

場 所 : 北コミュニティセンター・山田公民館

職 員 : 10名

役 割 : ①避難所運営ボランティアセンターの設置・運営

②福祉避難所の運営支援

12 北地区復興の夕べ

市の総合避難訓練の後、同じ地区で東日本大震災で犠牲となった方々のご冥福と1日も早い被災地の復興を祈念する「復興の夕べ」が、2年前から開催されており、今年は北地区で開催されました。

社会福祉協議会より、「復興の絆～支援は永遠に～」というテーマで、職員が震災発生時から現在に至るまで、福島県南相馬市の支援活動を行ってきた様子を、映像を用いて説明しました。

開催日：平成26年3月11日(火)18時～

場所：北コミュニティセンターふれあいホール

参加者：320名

職員：5名

主催：大野城市・北地区コミュニティ協議会・大野城市社会福祉協議会

13 (仮称) 地域福祉活動計画における市民活動推進計画ワークショップ

昨年より地域福祉活動の将来的な目標の設定を行うため社協の地域福祉活動計画と市の地域福祉計画の一体的策定に着手しました。

こうして取り組む中で、今年度は市民の意見をその中に取り入れるのを目的に、日頃から地域福祉活動に関わりの深い民生委員や福祉委員等を中心にワークショップを行い、これから取り組む計画に当日出た意見を反映し、行政と社協と市民の声を活かした計画作りを進めています。

ファシリテーター：加留部 貴行氏(九州大学特任准教授・日本ファシリテーション協会フェロー・

おおのじょうボランティアセンター運営委員長)

□第1回ワークショップ

日時 平成25年4月23日(火)13:30～16:00

会場 大野城まどかぴあ多目的ホール

参加者 129名(一般107名・市職員16名・社協職員6名)

主な内容 ・「5年後大野城市の高齢者はどんな生活を送っているだろうか？」をテーマにワークショップ

・参加者それぞれの立場(民生委員・福祉委員・ボランティアなど)からみて、「高齢者のくらしの不安を取り除いていくためにあなたは何をしたいですか」を考える

□第2回ワークショップ

日時 平成25年9月6日(金)13:30～16:00

会場 大野城まどかぴあ多目的ホール

参加者 81名(一般63名・市職員6名・社協職員12名)

主な内容 ・第1回目のワークショップで出た8つのキーワードを基に新たな事業を展開した場合、

あなたならどう関わりたいかをテーマにグループワーク

14 コミュニケーションマージャン講習会

各地域からの声として、「ミニデイの内容がマンネリ化してきた。」「男性の参加者がなかなか増えない。」という意見があり、コミュニケーションマージャンを貸し出すことで、地域のサロン活動等で新たな内容として取り入れ、各地域の福祉活動の活性化につながる目的で開催した。

日 時 : 平成25年8月29日(木)13:30~16:00

講 師 : 夢こらぼ主宰 松尾 弥生氏

参加者 : 60名

平成25年度コミュニケーションマージャン貸し出し状況・・・延べ14地区

5. 広報関係

市内を中心とした幅広い福祉情報を掲載した「社協だより(愛称:ふくしんぼ)」を年6回発行しています。

平成25年度実績

1 「社協だより」の発行

主 旨 : 広く地域の福祉情報を収集し、読みやすく、親しみやすい紙面づくりに努めています。
発 行 号 : 139号・140号・141号・142号・143号・144号

2 ホームページ等による情報発信

社協活動、東日本大震災被災地支援情報等を随時更新しながら発信をしています。

ホームページ訪問数 : 35,064
ユーザー数 : 5,409

(4/1～3/31までの実績: グーグルアナリティクスによる解析)

3 ツイッター、フェイスブックの開設

ツイッターとフェイスブックの運用を開始し、社協の活動や災害ボランティア情報等を積極的に発信し、タイムリーな情報発信の有効性の確認を行いました。

6. 法外援護対策事業

火災等の被災者に対し、見舞品や見舞金を支給。豪雨災害により公民館に避難された時は、貸ふとんや簡易ベッドを搬入し支援を行います。

また、認知症高齢者の徘徊等による行方不明者が発生した時は、市地域包括支援センターと連携しながら捜索を行います。

平成25年度実績

台 風 : 2件 (貸ふとん搬入)
建物火災 : 1件

7. 身体障がい者福祉対策事業

身体障害者福祉協会や障害者施設団体連絡協議会等、当事者組織と連携を図りながら、ハンディを持つ人たちの社会参加を支援することを目的とし、各事業に取り組んでいます。

平成 25 年度実績

1 翔んでふれあって2013（障がい者大運動会）

期 日 : 平成25年10月20日(日)
場 所 : 北コミュニティセンター
参 加 者 : 281人

2 大野城市身体障害者福祉協会への支援

共同募金配分金をとおり、その活動の助成を行なうとともに、事業の実施にあたりその活動の支援を行ないました。特に外出が困難な人に対しては、日帰りによるレクリエーションを実施しながら協働で事業を推進しました。

3 障害者施設団体連絡協議会への支援

- ◇毎週土曜日に大野城まどかぴあで開設される、ほっとすぽっと「サンサン」の支援。
- ◇総合福祉センター1階、交流スペース「ほっとぴあ」の運営

8. 知的障がい児者福祉対策事業

知的障がい児者、そして家族の福祉向上を目的に事業に取り組んでいる。特にハンディを持つ仲間たちのふれあいの旅や一時預り事業を通し、自立支援と余暇の過ごし方に力を入れて取り組んでいます。

平成 25 年度実績

1 ふれあいの旅 2013 (第31回)

期 日 : 平成25年10月26日(土)～27日(日)
場 所 : 佐賀県(宇宙科学館・玄海エネルギーパーク・どんぐり村)
参 加 者 : 99名(参加者44名、ボランティア48名、職員7名)
協 力 : 大野城市ボランティア連絡協議会

2 小中ふれあいの旅 2013.8

期 日 : 平成25年8月24日(土)～25日(日)
場 所 : 熊本県 阿蘇ファームランド
参 加 者 : 40名(参加者13名、ボランティア18名、職員9名)

3 夏っ子クラブ (ハンディを持つ子どもたちの夏季休暇一時預かり事業)

内 容 : レクリエーション・創作活動・水遊び、他
期 日 : 平成25年7月26日(金)～8月27日(火)(お盆を除く火曜日と金曜日)
場 所 : 大野城市子ども療育支援センター
登録人数 : 38名(小学生20名、中学生11名、高校生7名)
利用者数 : 211名(延べ人数)
登録スタッフ : 76名
活動スタッフ : 223名(延べ人数)

4 大野城市手をつなぐ育成会への助成

共同募金配分金をとおり、その活動の助成を行なっています。近年学童部、青年・成人部の活動が活発となっています。

9. 高齢者福祉対策事業

核家族化とあわせて、急速にすすむ高齢化により、高齢者世帯の抱える困難な問題や団塊の世代がむかえようとしている定年後の地域社会への不安など、「個々や団体、地域」などの幅広いニーズに取り組んでいます。

平成 25 年度実績

1 大野城市シニアクラブ連合会に対する活動援助

シニアクラブ連合会では、活力ある長寿社会の実現に向けて、生きがいと健康づくりや長年培ってきた知識、経験を地域社会のために生かす取り組みや、通学路における小学生の見守り活動等を展開されている。

職員派遣

期 日 : 5月8日(水)
場 所 : まどかパーク多目的グラウンド
内 容 : 第31回ゲートボール大会

期 日 : 5月21日(火)
場 所 : まどかパーク多目的グラウンド
内 容 : 第21回ペタンク大会

期 日 : 5月23日(木)～24日(金)
会 場 : 大分県天瀬町
内 容 : 理事等研修会

期 日 : 6月4日(火)
場 所 : まどかパーク多目的グラウンド
内 容 : 第19回グラウンドゴルフ大会

期 日 : 8月27日(火)
会 場 : まどかびあ大ホール
内 容 : 第7回歌謡音楽のつどい

期 日 : 10月1日(火)
場 所 : まどかパーク多目的グラウンド
内 容 : 第22回ペタンク大会

2 大野城市シニアクラブ連合会への助成

共同募金配分金をとおり、その活動の助成を行なっています。会員相互の健康保持のための活動や健康医療講演会、訪問見守り活動などがなされています。

10. 子育て支援事業

大野城市に転入して間もない親子や、子育てに悩む若い親の支援、保育所への遊具設置など、子どもたちが安心して遊べる場を提供し、子育てしやすい環境づくりを図っている。

平成 25 年度実績

1 子育て支援事業

支援内容：総合福祉センター及び福祉バス利用料免除や遊具の貸出
子育てサークル活動費補助(3サークル)

登録サークル：5サークル(会員数99名)

◇登録子育てサークル一覧

サークル名	地域	開催場所	活動時間	会員数
ぷちらいおん	中央地区	中央コミュニティセンター	第1・2・4・5火曜日	18名
チェリーKIDSクラブ	中央地区	総合福祉センター 各コミュニティセンター	月2回程度	19名
キッズスマイルクラブ	市内全域	総合福祉センター 南コミュニティセンター 公園等	毎週木曜日 10:00～12:30	32名
乙金キッズ	東地区	乙金公民館	月2回土曜日	23名
かめさん広場	市内全域	総合福祉センター	月2回月曜日	7名

2 「子育てサークルだより」の発行

主旨：身近な子育て情報を発信し、安心して子育てできる環境を目指しています。

発行号：33号・34号・35号・36号・37号・38号

◇地域福祉推進委員会（福祉部会）が主催する子育てサロン

サロン名	地 域	開催場所	活動時間	平均参加者
あいあいくらぶ	牛頸区	公民館	第1水曜日 10:00～12:00(年10回)	12組
すくすくくらぶ	若草区	公民館	第2火曜日 10:00～12:00(年6回)	8組
ムーンキッズ	平野台区	公民館	第2・4金曜日 10:30～12:30	13組
しゃべりば ぼこぼこ	月の浦区	公民館	第4金曜日 10:00～12:00	8組
だっこちゃん広場	南ヶ丘1区	公民館	第1・3木曜日 10:00～11:30	10組
あすなるサロン	上大利区	公民館	第4水曜日 10:00～11:30	30組
子育て支援サロン	下大利区	公民館	第1水曜日 10:00～12:00	12組
子育て支援教室	東大利区	公民館	第3月曜日 10:00～11:30	25組
瓦田おひさまサロン	瓦田区	公民館	第4月曜日 10:30～11:30	25組
ひよこっこ	中区	公民館	毎月第4水曜日 10:00～12:00	20組
おひさま広場	釜蓋区	公民館	毎月第2木曜日 10:00～12:00	15組
わかばっこ	乙金東区	公民館	毎月第1木曜日 10:00～12:00	12組
チューリップサロン	上筒井区	公民館	第2・4水曜日 10:30～11:30	25組
カンガルー広場	下筒井区	公民館	第1・3金曜日 10:00～12:00	8組
さくらんぼサロン	雑餉隈町区	公民館	第3木曜日 10:00～12:00	12組
子育て支援サロン「らっこ」	栄町区	公民館	毎月第4金曜日 10:00～12:00	13組
はたづめっこ	畑詰区	公民館	毎週木曜日 10:00～12:00	8組

◇たけのこ支援主催のサロン

大野城市へ転入して来る子育て中の親子や他の子育てサークルに登録していない親子に対して、同じ仲間との交流を通して孤立を防ぎ、安心して子育てができる環境と子育てに関する情報提供の場を目的としてその活動が行なわれています。

内 容	開 催 期 日	会 場	参加者
子育てサロン	平成25年 5月 1日(水)	総合福祉センター多目的室	11組
七夕会	平成25年 7月 3日(水)	総合福祉センター大会議室	35組
子育てサロン	平成25年 9月 4日(水)	総合福祉センター多目的室	7組
子育てサロン	平成25年11月 6日(水)	総合福祉センター多目的室	1組
クリスマス会	平成25年12月11日(水)	総合福祉センター大会議室	35組
子育てサロン	平成26年 2月 5日(水)	総合福祉センター多目的室	3組

2 保育所に遊具等の助成【みずほ保育所】

共同募金配分金より毎年1ヶ所私立保育所へ遊具等の助成を(250,000円)行なっています。

物 品：屋外用遊具

11. 児童青少年福祉対策事業

平成 25 度実績

1 福祉教育読本「ともに生きる」配布

対 象 : 市内各小学校5年生

配 布 数 : 1,081冊

2 子ども会育成会の助成

共同募金配分金をとおして、子ども会育成会では、「子どもが主役だ・地域で育てよう子どもたち」を主眼に、子どもの健全育成、子ども会の発展に向けて、地域ぐるみによる子どもをとりまく環境づくりの活動をされています。

3 保護司会への助成

共同募金配分金をとおして、保護司会では保護司信条である社会奉仕の精神をもって、過ちに陥った人たちの更生に尽くされる活動をされています。

12. 福祉教育

1 小学校等への福祉教育

総合的な学習の時間等を利用して、市内の小中学校より福祉教育の依頼があった時に、職員やボランティア、障がい者など当事者の方と一緒に子どもたちに福祉やボランティアについて学習し、子どもたちひとり一人が“自分たちにできることは何か”を考えるきっかけにつながっています。

開催日	学校名・学年	内 容	支援ボランティア等
平成25年 6月24日(月)	平野小学校3年 101名	視覚障がい者の日常生活について	視覚障がい者1名
平成25年 7月 9日(火)	大野小学校4年 150名	視覚障がい者の日常生活について	視覚障がい者1名
平成25年 7月12日(金)	平野小学校3年 101名	車いすの取り扱いと体験	社協
平成25年 8月21日(水)	大利児童保育所 121名	アイマスク体験 点字の読み方	点訳ボランティア及 びボラ連(14名)
平成25年 9月27日(金)	大野小学校4年 150名	車いすの取り扱いと体験	視覚障がい者1名
平成25年 9月30日(木)	大利小学校4年 148名	視覚障がい者の日常生活について	視覚障がい者1名
平成25年10月10日(木)	大野北小学校4年 92名	アイマスク体験	社協

平成25年10月11日(金)	下大利小学校3年 44名	アイマスク体験 車いす体験	社協
平成25年10月17日(木)	大城小学校4年 53名	視覚障がい者の日常生活について アイマスク・白杖体験	視覚障がい者1名
平成25年10月21日(月)	大野北小学校4年 92名	点字体験	点字板貸出
平成25年10月30日(月)	大野東小学校3年 104名	車いすの取り扱いと体験	社協
平成25年11月5日(火)	下大利小学校3年 44名	校内サポートマップによる児童の学校案内	視覚障がい者1名
平成25年11月6日(水)	大野東小学校3年 104名	アイマスク体験	社協
平成25年11月6日(水) 平成25年11月7日(木)	大野北小学校4年 92名	点字体験	点訳ボランティア
平成25年11月11日(月)	大利小学校4年 148名	車いすの取り扱いと体験	社協
平成25年11月12日(火)	大野東小学校3年 104名	視覚障がい者の日常生活について	視覚障がい者1名
平成25年11月18日(月) ～11月21日(木)	大野南小学校4年 150名	点字体験	点字板貸出
平成25年11月22日(金)	大野北小学校4年 92名	車いすの取り扱いと体験	社協
平成25年11月29日(金)	大野南小学校4年 150名	車いすの取り扱いと体験	社協
平成25年12月10日(火)	大野南小学校4年 150名	視覚障がい者の日常生活について	視覚障がい者1名
平成26年1月17日(金)	大野北小学校4年 31名	大野東中学校ブロック 人権教育研修会	社協
平成26年1月23日(木)	大城小学校3年 61名	「ふくし」とは	社協
平成26年1月28日(火)	大城小学校3年 61名	車いすの取り扱いと体験	社協
平成26年2月4日(火)	月の浦小学校3年 106名	車いすの取り扱いと体験	身体障がい者1名 社協
平成26年2月10日(月)	大城小学校3年 61名	聴覚障がい者の日常生活について	聴覚障がい者1名 手話の会4名
平成26年2月17日(月)	大城小学校3年 61名	手話によるコミュニケーション①	聴覚障がい者1名 手話の会4名
平成26年2月19日(水)	大城小学校3年 61名	手話によるコミュニケーション②	聴覚障がい者1名 手話の会4名

合計回数 27 回 対象児童数 1,130 名

2 福祉教育基礎研修会

市内の小中学校の教職員を対象として、子どもたちの主体的な学びにつながる福祉教育とは何か、またその在り方を学ぶとともに、授業実践に活かすことを目的とした研修会を開催しました。

期 日 : 平成25年8月6日(火)
場 所 : 総合福祉センター3階大会議室
参 加 者 : 教職員 50名 県社協職員 1名 ゲストティーチャー(視覚障がい者) 1名
内 容 : (1)福祉教育実施報告
(2)講義・演習
 テーマ 「福祉教育の意義とこれからのまちづくり」
 講 師 中野 伸彦氏(長崎市ウエスレヤン大学教授)
共 催 : 大野城市教育委員会

13. 父母子福祉対策事業

ひとり親家庭の相談に対する支援(母子会会議での助言や事業等)を行なっています。

平成 25 度実績

1 大野城市母子寡婦福祉会への支援

共同募金配分金をとおして、大野城市母子寡婦福祉会では、日常における母子家庭の生活の安定等を目指して、自立促進につながる総合的な母子家庭の施策を促進するため活動をされています。

14. 在宅介護者支援事業

在宅で高齢者等の介護をされている家族を対象に、日帰りのリフレッシュ旅行などを開催し、その福祉向上を図ることを目的とし、取り組んでいます。

平成 25 年度実績

1 在宅介護者のつどい

主 旨 : 市内で在宅介護をしている方等を対象とする。日帰り旅行を通して、意見交換を行う為の交流の場を作り、それぞれの気分転換を図り、今後の在宅介護の在り方について考えていただくことを目的とする。

期 日 : 平成26年3月14日(金)

場 所 : 朝倉方面

参 加 者 : 16名(内、初参加者6名)

2 在宅介護者家族の会「花ふぶき」支援

団体役員の方の諸事情により、活動を休止されておりましたが、活動の開始に向けて支援を行なっています。

15. 平成25年度共同募金運動

多くの方々にご協力頂いた共同募金は、地域の福祉活動費や社会福祉協議会が行なう様々な福祉事業に活かされています。

平成25年度実績

1 共同募金啓発チラシデザイン募集

内 容 : 啓発用チラシのデザインを、小学校4年生～6年生から募集し、入選作品を社協だよりの折込みチラシとして全戸に配布。今回、大城小、下大利小、御笠の森小、月の浦小の児童を対象として募集し、452 作品(平野小生徒からの自主応募作を含む)の協力を頂きました。入選作品は、運動期間中、総合福祉センターや各コミュニティセンターに展示しました。

応募件数 : 452件

最優秀作品 : 御笠の森小学校4年 中垣 葵 さん

2 共同募金運動キャッチフレーズ(標語)募集

内 容 : 一般市民より大野城市独自の募金運動のキャッチフレーズ(標語)を募集し、啓発活動に活用しました。

25年度キャッチフレーズ : 「赤い羽根 未来を託す 希望の灯」(新原 芳幸さんの作品)

応募件数 : 6件

これらの啓発活動は、市民の方への PR にもつながり、昨年実績額よりも上回る実績を得ることができました。

(単位:円)

	平成25年度		平成24年度	
	目 安 額	実績額	目 安 額	実績額
戸 別 募 金	14,330,000	14,076,583	14,400,000	14,303,976
企 業 募 金	2,850,000	2,760,468	2,720,000	2,838,626
街 頭 募 金	369,000	307,191	380,000	368,693
職域団体募金	837,000	801,495	786,000	836,840
バッジ等募金	590,000	575,312	586,000	574,517
個 人 募 金	196,000	1,221,079	177,000	195,587
イベント募金	21,000	34,687	60,000	20,567
自販機売上募金	535,000	469,109	540,000	532,606
募金箱設置協力	250,000	227,181	163,000	225,313
合 計	19,978,000	20,473,105	19,812,000	19,896,725

16. 福祉機器貸出事業

在宅で生活するために車いすや電動ベッドなどを必要とする人で、公的制度を利用する事ができない場合、短期間の貸出をしています。

平成 25 年度実績

貸出延件数：車いす(103 件)、電動ベッド 6 件)

17. 福祉機器リサイクル事業

不要になった電動ベッドや車いすなどの福祉機器を必要としている方に斡旋し、まだ利用可能な福祉機器を活かすことを目的としています。

平成 25 年度実績

斡旋件数：電動ベッド(1 件)、車いす(0 件)

18. 移送サービス事業

著しく歩行が困難で車椅子等を利用している人や、寝たきりの状態で既存の交通機関を利用することが困難な人に対して、社会参加のひとつの手段として、リフトカーを運行し、障がい者や高齢者の福祉の増進を図ることを目的としています。より多くの方の需要にこたえることができるよう、日本財団より助成を受け、平成22年2月からは車両を1台追加し、2台の運行でサービスの充実を図っています。

平成 25 年度実績

利用登録者数：62名

移送サービス事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
稼働日数(日)	24	18	23	23	23	22	25	21	20	20	19	21	259	22
利用延人数(人)	44	47	46	49	45	40	47	45	46	36	35	35	515	43

19. ハンディキャブ貸出事業

車いすを利用している人や車いすを利用しないと外出が困難な人に、車いすに乗ったまま乗車できる軽車両(ハンディキャブ)の貸し出しを行う事業で、ハンディキャブを利用する事で障がい者や高齢者の外出を容易にし、家族の負担を軽減することを目的としています。また、運転者がいない場合、ボランティアセンターにおいて運転ボランティアのコーディネートを行っています。

平成 25 年度実績

利用登録者数： 49 名
運転ボランティア登録者数： 14 名

ハンディキャブ貸出事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
稼働回数	17	25	21	24	20	20	22	23	16	18	24	27	257	21
運転ボランティア稼働人数	7	13	7	16	13	6	12	11	6	10	7	7	115	10

20. 福祉食事サービス(市受託事業)

在宅日常生活支援事業として、ひとり暮らしの高齢者、障がいを持った方などに1年365日食事(昼・夕)を宅配しながら安否確認・見守りを行っています。同事業では、ボランティアグループ「ききょう」の作成による絵手紙を毎月添付しています。今年度は利用者へ食事サービスに関するアンケート調査を実施し、ニーズの把握等を行いました。

平成 25 年度実績

受給者数 : 月平均84名
延食数 : 26,425食
延利用者数 : 1,006名

※福祉食事サービス利用状況の詳細については、巻末資料「別表 5 平成25年度福祉食事サービス利用状況」P62 参照

21. 福祉バス運行事業

福祉バス利用により、地域住民の福祉活動を増進させるため、福祉バス利用申し込み受付と運行管理を行なう。福祉活動を目的とした視察研修等に利用されています。

平成 25 年度実績

福祉バス運行状況 乗車27人乗り(マイクロバス)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
運行回数(回)	9	17	18	11	7	20	21	20	3	3	11	14	154	13
延利用者数(人)	157	361	361	196	144	443	398	442	67	13	192	273	3,047	254

*利用団体状況	(1)福祉推進委員会、コミュニテイ福祉部会、区長会、民児協	81	回
	(2)社協が事業を行う上で必要とする場合	11	回
	(3)行政が事業を行う上で必要とする場合	10	回
	(4)社会福祉団体が福祉活動を行う上で必要とする場合	15	回
	(5)福祉に寄与する団体等で使用目的、及びその活動の内容を 勘案し会長が必要と認めた場合	30	回

22. 生活福祉資金貸付事業(県社協受託事業)

平成22年度をピークに生活福祉資金の相談件数は減少している。これは2008年に起きたリーマンショックから徐々に社会経済情勢が回復し、雇用情勢も改善されてきたからかもしれない。しかし相談内容は複雑多様化しており、他の相談機関につなぐケースもある。

平成25年度実績

◇生活福祉資金相談・貸付状況(※相談件数は初回相談時を標記)

種別 / 内容		相談件数	申込件数	決定件数	貸付額
総合支援資金	生活支援費	32	5	6	1,789,600 円
	住宅入居費	1	0	0	0 円
	一時生活再建費	3	0	0	0 円
教育支援資金	就学支度費	38	25	25	9,251,000 円
	教育支援費	36	23	23	27,954,000 円
福祉資金	生業	3	0	0	0 円
	技能修得	3	1	1	779,000 円
	葬祭	1	1	1	170,000 円
	転宅	13	0	0	0 円
	福祉用具購入	0	0	0	0 円
	障がい者自動車購入	0	0	0	0 円
	住宅改修	4	0	0	0 円
	療養・介護・エアコン	9	2	2	143,000 円
	災害援護・国年	1	1	1	383,000 円
緊急小口資金	62	31	29	2,016,000 円	
不動産担保型生活資金		4	0	0	0 円
合計		※210	89	88	42,485,600 円

◇臨時特例つなぎ資金相談・貸付状況

種別 / 内容	相談件数	申込件数	決定件数	貸付額
臨時特例つなぎ資金	3	1	1	40,000 円
合計	3	1	1	40,000 円

23. 被災地支援活動と筑紫地区災害時支援協定の締結

大野城市社会福祉協議会では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災にて被災し、地震、津波、原発事故、風評の被害がある福島県南相馬市を継続的に支援しており、今後も引き続き大野城市社協としてできる支援を継続していきます。また、平成25年7月の山口県・島根県豪雨災害では山口県萩市災害ボランティアセンターへ職員を送り、コーディネーターとして支援を行いました。

平成 25 年度実績

1 南相馬市社会福祉協議会への視察研修

今年度は福島へ赴いたことのない職員を含め、震災発生直後より支援を行っている南相馬市へ職員を送り、仮設住宅への同行研修等を通し、福島の現状を知ることで、大野城市民へ被災地の現状を伝えるとともに、被災地の生活相談等の技術を修得することを目的に研修を行いました。

派遣日	活動内容 / 派遣場所	派遣人数
平成25年6月 2日(日)～ 6月 6日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・借り上げ住宅サロンへ視察 / 会津若松市 ・生活支援相談員同行研修(仮設住宅訪問・サロン) / 会津若松市・南相馬市 ・南相馬市災害復旧復興ボランティアセンター 南相馬市小高区・浪江町内視察 ・南相馬市社協職員との情報交換 / 南相馬市社協 	4名
平成25年7月 2日(火)～ 7月 5日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・南相馬市災害復旧復興ボランティアセンター視察 ・南相馬市鹿島区・小高区・原町区内視察 ・生活支援相談員同行研修(仮設住宅訪問・サロン) / 南相馬市 ・南相馬市社協職員との情報交換 / 南相馬市社協 	3名
平成25年9月10日(火)～ 9月13日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・南相馬市災害復旧復興ボランティアセンター視察 ・南相馬市小高区内視察 ・借り上げ住宅サロンへ視察 ・生活支援相談員同行研修(仮設住宅訪問・サロン) / 南相馬市 ・南相馬元気モール訪問 / 南相馬ジャスマール内 ・南相馬市社協職員との情報交換 / 南相馬市社協 	4名

職員参加人数 : 11名

2 被災地応援「福島県応援ショップ」の運営支援

平成24年度に大野城市市制 40 周年記念事業「がんばろう日本事業」の一環として行われた、大野城まどかぴあ1階の被災地応援「まどかショップ」は3月末をもって終了しました。

社会福祉協議会では、引き続き「福島県応援ショップ」と名称を変更し、総合福祉センター1階ロビーにて、支援に入らせていただいた福島県南相馬市の特産品等を中心に販売を行っています。購入を通じた支援を行いながら、「つながり」を大切に、息の長い応援を継続していきます。

平成25年度販売売上金総額 427,201円

3 福島県（南相馬市）応援ツアー

昨年に引き続き、東日本大震災後の現地を、観光等を通して応援するための取り組みとして、旅行会社への提案を行ない、「大野城市社会福祉協議会プロデュース東北応援ツアー」を実施しました。

遠く離れた福岡から東北へ行き、福島県南相馬市をはじめ、今回は宮城県まで足を運び、自分の目で見て、耳で聞き、肌で感じることで初めて知ることがたくさんあったと思います。つながりができた南相馬市社会福祉協議会職員の方々に、南相馬市における災害発生時の状況や災害復旧活動の歩み等、また、石巻や女川ではボランティアガイドによる話を聞くことができ、これからの自分たちに何ができるのかみんなで考える場となりました。

企画名：大野城市社会福祉協議会プロデュース東北応援ツアー

期 日：平成25年9月11日（水）～13日（月） 2泊3日

行き先：福島県南相馬市（南相馬市社会福祉協議会より現状報告等）

宮城県石巻市（ボランティアガイドによる石巻市案内及び復興状況等について）

宮城県女川町（ボランティアガイドによる女川町案内及び復興状況等について・きぼ
うのかね商店街）

宮城県東松島市（東松島散策）

参加者：25名

4 山口県豪雨災害での被災地支援

平成25年7月に発生した山口県・島根県豪雨災害にて立ち上げられた山口県萩市災害ボランティアセンターへ職員を送り、センターの運営支援等を行いました。

職員派遣人数：1名

職員派遣日：8月15日（木）～8月21日（水） 7日間

5 筑紫地区社会福祉協議会災害時相互支援協定の締結

近年、全国的にも地震や豪雨など大規模な自然災害がたびたび起きており、不幸にも災害が発生した場合には、通常生活への一日も早い復旧が求められます。この協定は、筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、那珂川町の各社会福祉協議会の管内で災害が発生した場合において、筑紫地区社協相互の支援を円滑に行うために必要な事項について定め、年度ごとに幹事社協を決めておき、災害が発生した時に被災した社協との連絡調整の窓口を一本化することで被災地社協の負担を軽減し、スムーズな支援に入ることができるようになることを目標に締結するものです。この協定は筑紫地区社会福祉協議会（4市1町）担当者会議を重ね、筑紫地区社協会長局長会にて協議を行い調印式にて協定締結を行いました。

協定締結調印式：平成26年3月20日(木)

支援内容：支援職員の派遣、災害救援活動に必要な備品・資材及び機材の提供、
その他支援のために必要な事項

担当者会議：全3回

平成25年6月14日(金)14:30～、10月11日(金)14:30～、12月 4日(金)14:30～

6 東日本大震災義援金の集計結果

平成26年3月末をもって東日本大震災の義援金の受付が終了になり、大野城市では多くのご協力をいただきました。ご協力いただいた義援金は中央共同募金会を通じて、被災された方の生活再建のためのお見舞金として届けられています。

東日本大震災義援金実績 (福岡県共同募金会実績報告より)

街頭募金	599, 182円
募金箱	171, 599円
封筒募金等	16, 279, 859円
合計	17, 050, 640円

Ⅲ. ボランティアセンター事業

ボランティア活動推進 …………… 37

声の広報 …………… 41

24. ボランティア活動推進

ボランティアの個人登録及びボランティアグループの活動支援を行なうとともに、ボランティア研修会や各種講習会を開催し、市民のボランティア参加を促進することを目的としています。

平成 25 年度実績

1 ボランティア活動相談・コーディネート状況（登録者数 777 名）

ボランティア活動に関する相談件数 : 79件

①活動希望、情報収集に関する相談件数 : 62件

②ボランティアニーズに関する相談件数 : 20件

③ボランティアコーディネート件数 : 146件(うち運転ボランティアは115 件)

内容・・・施設(楽器演奏、マジック、話し相手)、ボランティアグループでの活動、福祉団体事業での活動(販売補助、イベント、野外活動)、障がい児預かり事業、運転ボランティア、ふれあいの旅、災害ボランティア、絵本の読み聞かせ、ひとり親家庭学習支援ボランティア
(※ボランティア保険手続き 20 件)

2 配信システムによるボランティア情報等の提供

携帯電話やパソコンへの配信システムを構築(グループ別にて配信可)し、ボランティアセンター登録者や福祉委員の方々へ情報の提供を行いました。

登録者数:87名 配信件数:7件

内容:ホストファミリーや外国語通訳のボランティア登録案内、夏っ子クラブスタッフ及び小中ふれあいの旅ボランティア募集、第6回ボラサポサロン開催案内、ひとり親家庭への学習支援ボランティア募集(県母子寡婦福祉会主催)、聴き上手になる講座案内、南相馬市社協ボランティアセンターへの物品支援募集、スニーカー主催ハンディを持つ方々との「お花見同行ボランティア」募集

3 聴き上手になる講座 ～入門編～

相手の話を否定せずに、ありのままに受け止める技術である「傾聴」は、家族や地域など、様々な人間関係の中で活かすことができます。この講座では傾聴ボランティアの入門編として「傾聴」について、広く一般に知ってもらうことを目的に入門編として開催しました。

開催日	平成25年10月19日(土)
参加人数	60名
講師	富岡 郁雄 氏 (特定非営利活動法人日本ソーシャルコーチ協会代表理事)
対象者	傾聴に興味がある方

4 傾聴ボランティア養成講座 ～実践編～

地域はもとより家庭においても人とのつながりが希薄化している現代社会においては、高齢者をはじめとして、身近に話を聴いてくれる人がおらず、生活上の悩みや不安、寂しさを抱えている方がいらっしやいます。そういった中、人の思いや気持ちに耳を傾け、共感してくれる話し相手のニーズが高まってきています。本講座は、傾聴のスキルを全6回のロールプレイや実習を通して学び、地域や施設において活動する傾聴ボランティアを養成することを目的に開催しました。

開催日	平成25年11月5日(火)・11月12日(火)・11月19日(火)・11月26日(火) 12月上旬(施設実習)・12月10日(火) 全6回開催 ※実習先施設 北デイサービスセンターこもればの郷・南デイサービスセンター南風 悠生園デイサービスセンター・中央デイサービスセンター
参加人数	30名
講師	富岡 郁雄 氏 (特定非営利活動法人日本ソーシャルコーチ協会代表理事)
対象者	傾聴ボランティア活動ができる方

5 ふーちゃん・カフェ

【おおのじょうボランティアセンター利用登録団体・個人の情報交換会】

ボランティアセンターに登録しているボランティアグループと個人登録ボランティア同士のつながりづくりや、顔がみえる関係をつくるために、ワールド・カフェスタイルにてそれぞれ参加者同士がどのような活動を行っているかを互いの活動についての情報交換会を開催した。

また、各ボランティアグループの活動内容等が分かる情報ファイルをボランティアセンターに設置し、開かれたボランティアセンターを目指しています。

開催日	平成26年3月22日(土)
参加人数	30名
ファシリテーター	加留部 貴行 氏
対象者	ボランティアセンターに登録しているボランティアグループ及び 個人登録ボランティア

6 ボランティアセンター登録

★ボランティア登録者数（団体登録者 536名 個人登録者 241名）

★ボランティア団体登録状況

総合福祉センター1階のボランティアセンターを拠点に活動しているボランティアグループの支援を行うとともに、ボランティアセンターはボランティアのたまり場として、なくてはならないスペースであり、コピー機や大型プリンターは各種団体や地域の利用も増えています。また、ボランティア連絡協議会は、ふれあいの旅等において常に協働するとともに、共同募金配分金をとおしてその活動への助成を行っています。

大野城市ボランティア連絡協議会

グループ名	活動内容	会員数
大野城手話の会	手話講習会の開催、手話通訳者の派遣、聴覚障がい者との交流会	32名
点訳サークル あゆみの会	点訳講習会の開催、各種点訳活動、視覚障がい者との交流会	16名
朗読の会 文鳥	朗読講習会の開催、社協だよりや図書の吹き込み、視覚障がい者との交流会	34名
スニーカー	手をつなぐ育成会の支援、知的ハンディを持つ方々とのレクリエーション活動	12名
介護ボランティア ききょう	特別養護老人ホームでのお手伝い、食事サービス利用者への絵手紙づくり	14名
おもちゃの図書館 あいあい	障がいを持つ子どもも持たない子どもも共に遊ぶおもちゃの図書館の開館、手作りおもちゃの作成	19名
拡大写本 虹の会	弱視の方から要請のある図書の拡大写本づくり、視覚障がい者との交流会	9名
車いすダンス アミーゴス	車いすダンスの普及活動、車いす利用者との交流会	56名
運転ボランティア むつわ	社会福祉協議会のハンディキャブ貸出事業における車両の運転	13名
大野城要約筆記の会 ぴあ	聴覚障がい者への文字による同時通訳活動、要約筆記奉仕員養成講座の開催	11名

計 216名

7 福岡県母子寡婦福祉連合会が実施する学習支援教室のボランティア確保の支援

ひとり親家庭の子どもたちを対象として、学習支援や進学相談を行うことで、学力向上を目指し、将来的に子どもたちの安定的な就労につなげることを目的に、社会福祉法人福岡県母子寡婦福祉会が学習支援ボランティア事業を行っています。この事業には、大学生や教員OB等、子どもたちの良き理解者として協力してくれるボランティアが必要であり、大野城市においてもボランティア募集の呼びかけを行い、県母子寡婦福祉会の事業担当コーディネーターへつなぐ支援を行いました。また、会場の提供や大野城市母子寡婦福祉会との連携も引き続き行っていきます。

大野城市で開催されている学習支援ボランティア事業

活動日時：毎週木曜日 18時から20時

活動場所：大野城市総合福祉センター3階小会議室

活動内容：学校授業の補習などの学習支援、児童の進学相談などの対応

登録児童：22名(小学生9名・中学生13名)

登録ボランティア数：11名

※平成26年3月末現在

ボランティアセンター登録グループ

グループ名	活動内容	会員数
まちづくり懇談会	市民サイドからのまちづくり研究、ふるさとづくりを試みる	11名
NPO法人 アジア女性センター	子どもと女性の人権を守るためのサポート事業、海外支援、交流事業、 提言、ネットワーク事業(調査、研究)	70名
グループファンタジア	施設や敬老会等でのマジックボランティア活動、マジックによる各種団 体との交流	10名
創人エイサー守破離太鼓	施設や老人会、地域でのイベント等での演舞	37名
国際交流協会	コミュニティ活動等を活かした国際交流の推進	112名
子育てサポーター たけのこ支援	大野城市に引っ越してきた親子等を対象に子育てサロンを開催	13名
おもちゃ病院大野城	壊れたおもちゃの修理	4名
花の芽クラブ	障がいのある人とない人が一緒に楽しめる風船バレーボールを通して の交流活動	19名
ボランティアグループ りんごの会	近隣の公民館や福祉施設等で唄や踊り、楽器演奏などを通しての慰 問活動	5名
ブレーメンの音楽隊	病院や福祉施設を訪問してピアノ・ギター・ハンドベル・コーラスを行う	14名
大野城傾聴ボランティア 「ダンボ」	大野城市内の施設等における傾聴ボランティア活動	25名

計 320名

8 全国ボランティアコーディネーター研究集会2014 (JVCC2014)

見なキャツ、聴かなキャツ、言わなキャツ!

～新たなる希望を生み出すボランティアの力(チカラ)～

開催日	平成26年2月22日(土)・23日(日)
会場	白鷗大学 東キャンパス(栃木県小山市駅東通り2丁目2-2)
参加者	職員1名
参加分科会	分科会 A-3 生活困窮者支援とボランティアコーディネーション ～いま、私たちにできることはなにか～
	分科会 B-9 とりあえず「登録」をすすめたけれど・・・ ～その「登録制度」はボランティアの思いを本当に活かせていますか?～

25. 声の広報

目の不自由な方や寝たきりの方に、青年団体連絡協議会が市の広報を、朗読の会「文鳥」が社協だより、季節のたより『紙飛行機』、希望図書等をカセットテープに吹き込み、社協が自宅に届ける。

平成25年度実績

回数： 24回
延べ利用者数： 286名

IV. 総合相談事業

総合相談事業 …… 42

26. 総合相談事業

地域住民の悩みを一緒に考え、よりよい解決策をさがし、問題解決を図るため、弁護士による専門相談や常勤相談員による助言を行う場を総合福祉センター内に設けています。

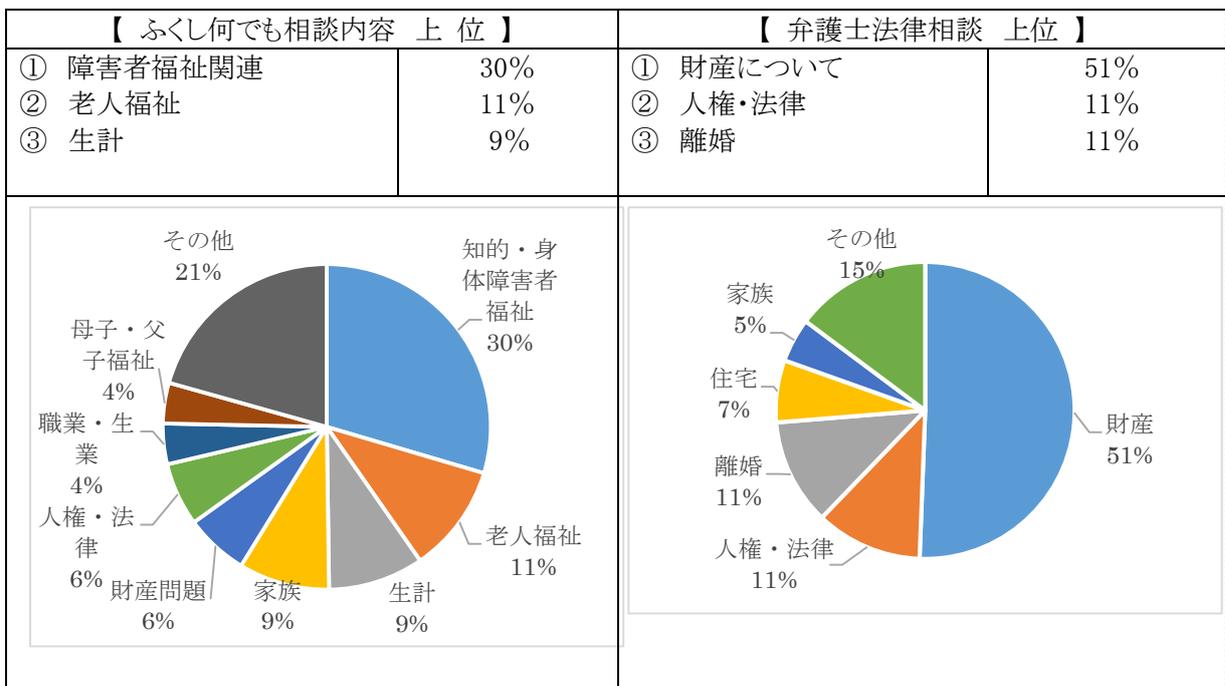
◇市の広報掲載内容

<p>社会福祉協議会 ☎(572)7700</p> <p>ふくし何でも相談 福祉の各種相談を随時受け付けています。 電話相談可☎(501)3311 ※正午から午後1時までは昼休み、土・日・祝日・年末年始は休みです。</p>	<p>弁護士による電話法律相談 生計・離婚・相続・債務整理・借家などの法律相談です。 ☎毎月第2木曜日午前10時～正午 (受付は午前11時40分まで) ☎(501)7830</p>	<p>弁護士による心配ごと相談 生計・離婚・相続・債務整理・借家などの法律相談です。 ☎◇第1～3火曜日午前10時～正午 ◇第4火曜日午前10時～午後3時 ※受付は午前9時～、 午後0時45分～ 事前予約可(午前11時～正午)</p>
---	---	--

平成25年度実績

1 相談内容・状況等

相談員：社協担当職員1名、弁護士8名	協力：民生委員4名
内容：心配ごと相談(第1・2・3・4火曜日)	251件(46回)
電話法律相談(第2木曜日)	69件(12回)
ふくし何でも相談(月～金曜日)	223件
	総合計 543件



*経済の不安定からの生活不安が引き金になっておこる相談事例がふえている。また、実際に弁護士に委任した方がよいと思われる複雑な案件も多くなっている。場合によっては、傾聴・アドバイスにとどまらず他の機関が行っている支援へと確実につなぎ、相談者のよりよい生活へむけて尽力しています。

2 相談員懇談会の開催

市民が活用しやすい相談事業のあり方を協議し、改善点の確認を行い、相談事例の情報交換等を行いました。

期 日	参 加 者
平成 26 年1月14 日	弁護士 7 名 相談関係職員

3 地域のニーズに応えるための協議・確認事項

他機関における各種相談との差別化を図り、法律相談以前の身の上相談を含む幅広い相談に対応しています。広報についても担当弁護士と連携を図りながら積極的に取り組み、地域の方に広く利用していただけるよう環境づくりに努めていきます。

V. 介護サービス事業

介護サービス事業 …… 44

27. 介護サービス事業

介護サービス事業については、地域福祉活動の視点をもって社協らしい介護サービス事業を展開すべく職員の資質向上に努めました。

区分	施策	活動内容
介護保険事業	指定居宅介護支援事業	介護支援専門員によるケアプランの作成
	指定訪問介護事業	訪問介護員が居宅に伺い、身体介護・生活援助のホームヘルプサービスの提供 ＜実施＞月～日曜日 7:00～24:00
	指定訪問入浴介護事業	看護職員等が居宅に移動入浴車で伺い、浴槽を搬入し入浴介護サービスの提供 ＜実施＞月～日曜日 8:30～21:00
受託事業	高齢者ホームヘルプサービス事業	介護保険非該当者・介護保険の補完者への生活援助等のホームヘルプサービスの提供
	難病患者等ホームヘルプサービス	難病患者等への生活援助等のホームヘルプサービスの提供
	地域生活支援事業	平成18年10月より新設された障がい福祉サービスの一部 ・移動支援・・・移動に支援を必要とする方(視覚障がい者等)を対象とした移動支援サービス。屋外での移動が困難な障がい児(者)に対して、学校や通所施設への送迎や外出の訓練等の際に、学校等へ送迎も行います ・訪問入浴サービス・・・身体障がい者で自力の入浴ができない方への訪問入浴サービス
	訪問入浴サービス事業	身体障がい者の方(65才未満)・介護保険外の高齢者の方への移動入浴車による入浴介護サービスの提供
	タイムケア事業	障がいのある18才以下の子どもに放課後の活動場所を提供するとともに、保護者等の一時的休養を確保するための一時預り事業 ◇すこやか交流プラザ等におけるタイムケア事業 ＜実施＞ 火曜日 15:00～18:30 第1・第3土曜日、第4日曜日 9:30～17:30 冬休み、春休み期間中の火、金曜日 9:30～17:30 ◇特別支援学級が設置されている、小中学校内における(ヘルパー等を派遣する)タイムケア事業 ＜実施＞ 長期休暇中や学校休校日を除く月～金曜日 学校終業時～17:00
	学童保育ホームヘルパー派遣	学童保育所における障がい児に対するホームヘルパー派遣
	赤ちゃんホームヘルプサービス	基本的には生後8週間以内の赤ちゃんのいる家庭を対象に、日常支援が必要な場合にホームヘルパーを派遣する
	乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問事業)	生後4か月未満の乳児のいる家庭に訪問し、育児に関する不安や悩みの聴取・相談、親子の心身の状況や養育環境の把握、子育て支援に関する情報提供を行う。

区分	施策	活動内容
障害福祉サービス	居宅介護	ホームヘルプサービスと呼ばれているサービスで、自宅で入浴・排泄・食事などの介護を行います
	重度訪問介護	重度の肢体不自由者で、常に介護が必要な障がい者に、自宅で入浴・排泄・食事の介助を行います。外出時の移動を助け、移動中の介護も行います
	行動援護	知的障がいや精神障がいにより行動が困難で常に介護が必要な障がい者に、行動するときの危険を回避する援助や外出時の移動の補助を行います
	同行援護	視覚障がいにより、移動に著しい困難を有する者に、外出時において同行し、移動に必要な情報を提供するとともに、移動の援護、排泄・食事等の介護等を行います
制度外	ほっとサポート	①制度上(障害者総合支援法、介護保険等)のホームヘルパー派遣において制限をうける人 ②ホームヘルパーの派遣をうけないと日常生活に支障をきたす人を対象とするサービス。地域の中で安心して暮らせるように、日常生活に必要な介護等の支援を行うことを目的とした大野城市社会福祉協議会独自の事業。

平成 25 年度実績

1 介護サービス状況

巻末資料「別表 2 平成 25 年度 介護サービス状況」 P 57、58、59 参照

2 制度外介護サービス状況

巻末資料「別表 3 ほっとサポート状況」 P 60 参照

3 介護サービス研修会

巻末資料「別表 4 平成 25 年度 介護サービス研修会開催状況」 P 61 参照

4 実習生受け入れ状況

◇平成25年度 訪問介護実習生受け入れ状況

団体名		人数
麻生医療福祉専門学校	8/5, 6, 7, 8, 21, 22	6
	11/14, 15	
	12/5, 6	
	1/16, 17	
筑紫台高等学校	7/23, 25, 26, 30	7
	8/1, 2	
	2/12	
平岡栄養士専門学校	8/20, 23	2
北筑前福祉会	2/21, 24	2
合計		17

VI. 障がい者地域活動支援センター運営事業

障がい者地域活動支援センター運営事業 …… 46

28. 障がい者地域活動支援センター運営事業

身障者を対象とした「ききょうの里(身体障害者福祉協会運営)」と知的障がい者を対象とした「まどか作業所(手をつなぐ育成会運営)」を一元的に運営するものとして、平成21年4月より大野城市障がい者地域活動支援センターとして運営(施設管理を含む)しています。利用者が地域において自立した日常生活や社会生活を営むことができるように、創作活動及び生産活動を提供しながら社会との交流促進を図っており、運営にあたっては、運営委員会を設置して利用者本位の運営を心がけてまいりました。

なお、本センターの運営につきましては、平成26年4月1日より社会福祉法人野の花学園に移行し、大野城市障がい者支援センター「まどか・ゆいばる」として開設されます。

平成 25 年度実績

1. 開館日・利用状況

※半日の利用は0.5人として算出しています

月	開館日数	利用者数	利用延べ人数
4月	21日	21人	283人
5月	21日	21人	295人
6月	20日	21人	254人
7月	22日	21人	296人
8月	22日	21人	257人
9月	19日	21人	254人
10月	22日	21人	285.5人
11月	20日	21人	242.5人
12月	19日	21人	229人
1月	19日	21人	228.5人
2月	19日	21人	247人
3月	20日	21人	231人
合計	244日	21人	3,102.5人

【利用登録者の内訳】 身体障がい者：6名 知的障がい者：15名 (平成26年3月31日現在)

2. 事業内容

①生産活動

軽作業： 建築資材の袋詰めとセットづくり(2業者)、ギフトセット用の箱づくり、石鹼泡立用ネット加工

自主製品： さをり織り(携帯ストラップ・まどかちゃん人形等)

農作業： 野菜づくり、独立ポット耕栽培(とまと村)

※「とまと村」・・・平成21年5月に市内事業所などの協力を得て完成した園芸作物栽培施設です。

今年度は栽培機械の修理が必要だったことや次の事業所への移行等のため、トマトの苗植えは休止となりました。

②生活訓練

日常生活における基本的動作の指導及び集団生活への適応訓練
(身だしなみチェック、食後の歯磨き、お茶当番、調理実習等)

③創作活動

デザイン工房(絵画・貼り絵等)、名刺作り、カレンダー作り
習字

④その他の活動

リサイクル運動

ゆめ畑大野城店(自主製品の委託販売)

レクリエーション・カラオケ大会

支援センター定例会

- ・知的障がい者保護者会 (毎月第1金曜日)
- ・身体障がい者ききょうの会 (毎月第1水曜日)

3. 年間行事

月	行 事
4月	いこいの森ロードレースバザー出店(4/21)
5月	ふれあいグラウンドゴルフ大会(5/18)・社会見学(5/30～31)
6月	
7月	七夕交流会(7/3)
8月	夏まつり(8/2)
9月	野球観戦(9/15)・野外活動(9/26)
10月	街頭募金(10/11)・障がい者スポーツ大会(10/20)
11月	総合福祉まつり出演(11/24)
12月	もちつき大会(12/21)・クリスマス会(12/25)
1月	初詣・鏡開き(1/10)
2月	豆まき大会(2/5)・野外活動(2/19)
3月	

4. ①実習(職場体験含む)受け入れ状況

なし

②視察研修受け入れ状況

なし

5. 委員会開催状況

①事業所運営委員会

目 的：事業所の円滑な運営を図りながら利用者の立場に立ったサービスを提供するとともに、地域とのつながり等を重視した運営を行う。

構 成：手をつなぐ育成会(2名)、身体障害者福祉協会(2名)、ボランティア関係者(2名)
地域関係者(1名)、利用者並びに保護者(2名)、商工会(1名)

委員会名	開催日	内 容
事業所運営委員会	平成25年6月6日	・平成24年度事業報告と収支決算報告 ・障がい者域活動支援センター運営計画について(大野城市福祉課より)
	平成26年2月6日	・平成25年度収支決算について(見込み) ・平成26年度大野城市障がい者支援センター指定管理者審査結果について(大野城市福祉課より)

②事業所小委員会

地域活動支援センターの将来計画に関して、市、当事者団体、社協の協議を中心とした委員会を開催

委員会名	開催日	内 容
事業所小委員会	平成25年4月5日	・障がい者域活動支援センターの将来計画(案)について(大野城市福祉課より)
	平成25年9月2日	・大野城市障がい者支援センターについて(大野城市福祉課より)
	平成26年1月17日	・指定管理者の審査結果について(大野城市福祉課より)

③事業所判定委員会

目 的:事業所への利用判定を適正に行う。

構 成:施設長(1名)、本会事務局長(1名)、手をつなぐ育成会(1名)

身体障害者福祉協会(1名)、事業所運営委員会委員長(1名)

委員会名	開催日
事業所判定委員会	開催なし

VII. 総合福祉センター

総合福祉センター …… 49

29. 総合福祉センター

総合福祉センター1階の交流スペース「ほっとぴあ」、また「ボランティアセンター」は、毎日多くの市民の方に利用していただいております。また、2階、3階会議室等においては、机等の器具の買い替えを行い、より利用しやすいよう環境整備に日々努めています。

今後も、市民に開放された、誰もが利用しやすい福祉センターとして、また本来の目的である福祉活動の拠点として運営を行います。

平成25年度実績

	社 協		①福祉団体等		②行政関係		一般有料		合 計	
	件	人 数	件	人 数	件	人 数	件	人 数	件	人 数
4月	11	275	115	1,631	4	204	12	673	142	2,783
5月	15	183	94	1,160	9	222	13	668	131	2,233
6月	16	216	104	1,264	18	511	12	665	150	2,656
7月	17	250	111	1,454	12	387	12	518	152	2,609
8月	18	366	80	1,323	9	398	15	653	122	2,740
9月	20	279	91	1,164	8	141	14	1,031	133	2,615
10月	26	696	134	1,452	10	156	18	1,100	188	3,404
11月	23	361	108	1,544	9	506	21	956	161	3,367
12月	18	358	83	1,107	12	357	15	851	128	2,673
1月	21	349	81	970	3	30	13	729	118	2,078
2月	21	227	92	1,154	10	234	14	780	137	2,395
3月	23	331	92	1,108	8	226	14	737	137	2,402
合計	229	3,891	1,185	15,331	112	3,372	173	9,361	1,699	31,955

平成25年度 総合福祉センター利用状況①

	福祉団体等						合計	
	ボランティア		福祉関係		その他			
	件	人数	件	人数	件	人数	件	人数
4月	75	781	21	669	19	181	115	1,631
5月	70	822	15	278	9	60	94	1,160
6月	73	791	16	361	15	112	104	1,264
7月	85	920	19	517	7	17	111	1,454
8月	61	740	19	583	0	0	80	1,323
9月	73	840	10	264	8	60	91	1,164
10月	111	1007	19	434	4	11	134	1,452
11月	82	1007	17	514	9	23	108	1,544
12月	56	731	18	333	9	43	83	1,107
1月	56	667	14	265	11	38	81	970
2月	63	648	21	464	8	42	92	1,154
3月	63	726	19	353	10	29	92	1,108
合計	868	9,680	208	5,035	109	616	1,185	15,331

◇平成25年度 総合福祉センター利用状況②

	行政関係									
	福祉		教育		総務		その他		合計	
	件	人数	件	人数	件	人数	件	人数	件	人数
4月	0	0	1	120	0	0	3	84	4	204
5月	3	30	1	100	0	0	5	92	9	222
6月	9	162	1	100	0	0	8	249	18	511
7月	7	133	1	80	0	0	4	174	12	387
8月	5	200	0	0	0	0	4	198	9	398
9月	7	139	0	0	0	0	1	2	8	141
10月	9	154	0	0	0	0	1	2	10	156
11月	6	166	3	340	0	0	0	0	9	506
12月	7	252	0	0	0	0	5	105	12	357
1月	3	30	0	0	0	0	0	0	3	30
2月	5	50	3	170	0	0	2	14	10	234
3月	5	43	1	100	0	0	2	83	8	226
合計	66	1,359	11	1,010	0	0	35	1,003	112	3,372

VIII. 権利擁護事業

日常生活自立支援事業 …… 51

法人後見事業についての調査研究事業 …… 51

30. 日常生活自立支援事業

社会福祉法に基づき、認知症の方、知的障がい者、精神障がい者などの判断能力が不十分なため日常生活が困難な方に対して、自立した地域生活が送れるように社協に生活支援員(兼務)を配置し、福祉サービスの利用や日常的金銭管理、書類等(権利書、預貯金通帳)の預かり等のサポートを行っています。

平成 25 年度実績

平成 25 年度 新規相談件数 9 件 (男性 7 件 女性 2 件)

類型内訳:認知症 5 件 知的 0 件 精神 3 件 その他 1 件

支援内訳:相談のみ 2 件 相談中 2 件 利用開始 4 件 契約対象外 1 件

平成 26 年 3 月末時点での利用者:12 件(男性 6 件 女性 6 件)

類型内訳:認知症 10 件 知的 1 件 精神 1 件 その他 0 件

平成25年度 生活支援員 援助活動実績表

	件数	回数	終了	開始
4月	12	16		1
5月	12	18		
6月	12	14		
7月	13	12	1	1
8月	12	19		
9月	12	12		
10月	12	19	1	1
11月	12	17		
12月	12	18		
1月	13	16	2	1
2月	12	20		1
3月	12	19		
合計	146	200	4	5

31. 法人後見事業についての調査研究事業

(仮称)地域福祉計画における市民活動推進計画 ワークショップを、区の役員・民生委員・福祉委員・ボランティアの方々、市役所関係部署・社協が参加して、2回開催しました。第2回ワークショップでは8つのテーマの中で、市民が支える「市民の暮らし」～日常的な金銭管理のサポート～、組織が守る「ひとり一人の権利」～法人が受任する成年後見制度～という2つのテーマがあり、参加者から基本的な質問から深い内容の質問まで色々な話があり、金銭管理のサポート及び成年後見制度が必要であるという意見がありました。今後も事業化に向けて、市役所の関係部署との協議を重ねていく予定です。

Ⅸ. 寄附採納事業

寄附採納事業 …… 52

32. 寄附採納事業

寄附金は在宅高齢者・障がい者の方への支援事業やボランティアセンター運営事業など社会福祉協議会が行なう民間社会福祉事業に活用されています。

※寄附種別

- 一般寄附 …… 個人、団体の善意によるご寄附
- 香典返し寄附 …… 故人並びにご遺族のご遺志による寄附
- 指定寄附 …… 指定した事業に充てられる寄附

平成 25 年度実績

◇寄附採納事業実績

寄附種別	件数	寄附内容
一般寄附	69件	3,994,497円
指定寄附	2件	25,156円
香典返し寄附	38件	2,464,580円
(合計)	109件	6,484,233円
物品寄附	44件	紙おむつ・介護消耗品類11件 花瓶 石鹸 文具他 野球チケット2件 コンサートチケット 車椅子5台 七五三着物 折りたたみベッド 孫の手ステッキ 未使用切手2件 ポータブルトイレ3件 自転車 お菓子 布地・洋裁用品2件 手押し車 玄米 カレンダー ビール券 クリスマスケーキ・ブーツ菓子 デジタルカメラ タオルセット ボイスキャリー 衣類 入浴用踏み台・椅子・補助具

一税控除の適応について—社会福祉協議会へのご寄附は特定寄附金です—

個人寄附者

$$\text{寄附金控除額} = \left. \begin{array}{l} 1月～12月まで \\ \text{特定寄附金} \\ \text{総所得の40\%相当額} \end{array} \right\} \begin{array}{l} \text{どちらか} \\ \text{少ない額} \end{array} - 2,000\text{円}$$

企業寄附者

$$\text{全額損金算入限度額} = \left[\begin{array}{l} 1月～12月まで \\ (\text{資本金の0.25\%}) + (\text{所得の金額の5\%}) \end{array} \right] \div 2$$

★税制改正により変更になることがございますので、詳しくは税務署までお問い合わせください。

X. その他の事業

第 14 回大野城市総合福祉まつり	53
社会福祉援助技術現場実習受け入れ	53
職員の資格（取得）状況	54
職員内部研修	55

33. 第14回大野城市総合福祉まつり ～大野城市身体障害者福祉協会創立60周年記念～

市内の福祉関係団体で組織された実行委員会が各種団体の活性化を図るとともに、市民参加を推進しながら地域福祉に対する市民の理解と高揚を図ることを目的に、総合福祉まつりを開催しています。

今年は身体障害者福祉協会が創立60周年を迎えられ、式典の中で記念表彰や体験発表等も行なわれました。他にも、恒例となったまどかびあ大ホールでは歌や踊り等のアトラクション、多目的ホールではボランティア体験コーナーや子どもたちのプレイゾーンなど設置され、多くの人が訪れました。屋外ではバザーや作品販売、大野城市民などによるフリーマーケットを開き、多くの来場者のふれあいの場となりました。

平成25年度実績

内 容：式典、アトラクション、作品展示販売コーナー、フリーマーケット、福祉お楽しみコーナー（紙芝居、バルーンアート、ボランティア体験）

期 日：平成25年11月24日（日）

場 所：大野城まどかびあ及び総合福祉センター周辺

参加者：約2,300人

主 催：大野城市総合福祉まつり実行委員会

共 催：大野城市・大野城市社会福祉協議会

34. 社会福祉援助技術現場実習受け入れ

将来の福祉従事者を育成する一環として、各学校からの実習生の受け入れを行なっています。実習内容は、社会福祉協議会の事業全般にはじまり、介護サービス（訪問介護、訪問入浴）、障がい者地域活動支援センターでの施設実習、コミュニティワーカーの地域福祉活動の現場実習等、様々なカリキュラムを組んでいます。

平成25年度実績

◇実習生受け入れ状況

実 習 期 間		大 学 名	人 数
平成 25 年 度	6月10日(月)～ 6月27日(木)	福岡教育大学	1
	8月12日(月)～ 9月20日(金)	久留米大学	1
	8月12日(月)～ 9月20日(金)	筑紫女学園大学	1
	9月26日(木)～11月 2日(土)	西南学院大学	1
	10月25日(金)～11月12日(火)	筑紫女学園大学	1
延べ日数 109日			延べ人数5人

35. 職員の資格（取得）状況

社協職員は業務上、必要な資格を持ち合わせていなければならない場合があり、職員が自らの仕事を高めるために様々な資格の取得に努力しています。

大野城市社会福祉協議会の職員は、多才な人材が集まっています。

資格等名	社会福祉士	社会福祉主事	精神保健福祉士	ボランティアコーディネーション		社協会計実務通信講座			簿記3級以上	応急手当普及員	防災士	防火管理者	介護支援専門員	主任介護支援専門員	看護師	介護福祉士	ホームヘルパー		介護職員基礎研修課程	ガイドヘルパー	社会福祉士実習指導者	成年後見人養成	認知症センター方式地域推進員	認知症キャラバンメイト	
				3級	2級	中級	初級	入門									1級	2級							
事務局 26名	4	6	1	5	2	1	2	2	7	7	4	5	1		1	1		10	1	7	1				
介護サービス 54名	2								4	3		1	8	1	5	23	4	38		14	2	2	1	9	
総数 80名	6	6	1	5	2	1	2	2	11	10	4	6	9	1	6	24	4	48	1	21	3	2	1	9	
資格等名	行動援護	障がい者ヘルパー	精神障がい者ヘルパー	難病ヘルパー	保育士	認知症ケア専門士	幼稚園教諭	ベビーマッサージ	福祉住環境	福祉用具相談専門員	介護クラーク事務	医療事務	調理事務	学校教諭	同行援護	社会保険労務士	図書館司書	介護福祉士実習指導者	障害者相談支援従事者	身体的障害者ケアマネジメント従事者	バリデーション	福祉皮膚美容士3級	喀痰吸引（第3号）	第二種衛生管理者	
事務局 26名		1		1					1		1					1								1	
介護サービス 54名	6	7	9	9	3	1	1	1	3	2	2	2	2	2	3		1	1	1	1	1	1	1		
総数 80名	6	8	9	10	3	1	1	1	4	2	3	2	2	2	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

36. 職員内部研修

◇平成25年度職員内部研修

①接遇研修

開催月日	平成25年7月13日
開催場所	大野城市総合福祉センター
参加者	職員29名
研修内容	接遇研修 講師:金生 郁子 (金生塾主宰)

②人権研修

開催月日	平成25年12月14日
開催場所	大野城市総合福祉センター
参加者	職員47名
研修内容	人権研修 講演:田子森 敦史 (まどかフェスティバル「心の教育推進大会」最優秀賞受賞) 人権ビデオ鑑賞、グループワーク

資 料

別表 1	社協会員推進状況	56
別表 2	介護サービス状況	...	57
別表 3	ほっとサポート状況	...	60
別表 4	介護サービス研修会開催状況	...	61
別表 5	福祉食事サービス利用状況	62
別表 6	職員研修等実績	63

別表1

平成25年度社協会員推進状況

区別	一般会員			賛助会員			特別会員			平成25年度実績		平成24年度実績		前年度比較
	件数	口数	金額	件数	口数	金額	件数	口数	金額	口数	金額	口数	金額	
牛頸	887	990	495,000	2	2	4,000	2	2	10,000	994	509,000	1,110	565,400	△ 56,400
若草	539	557	270,900	1	1	2,000	2	2	10,000	560	282,900	708	352,000	△ 69,100
平野台	964	964	482,000	2	2	4,000	1	1	5,000	967	491,000	952	479,000	12,000
月の浦	1,146	1,234	617,000	1	1	2,000	0	0	0	1,235	619,000	1,243	623,000	△ 4,000
南ヶ丘1	1,818	1,850	925,000	0	0	0	0	0	0	1,850	925,000	1,859	929,500	△ 4,500
南ヶ丘2	973	1,055	527,500	0	0	0	0	0	0	1,055	527,500	1,057	528,500	△ 1,000
つつじヶ丘	1,028	1,172	586,000	1	1	2,000	0	0	0	1,173	588,000	1,148	577,000	11,000
上大利	77	1,476	738,000	1	1	2,000	0	0	0	1,477	740,000	1,454	730,000	10,000
下大利	399	735	367,500	1	2	4,000	3	3	15,000	740	386,500	853	444,500	△ 58,000
東大利	272	887	432,500	0	0	0	1	1	5,000	888	437,500	624	316,500	121,000
下大利団地	497	501	250,500	2	2	4,000	0	0	0	503	254,500	518	260,500	△ 6,000
白木原	267	830	415,000	2	2	4,000	1	1	5,000	833	424,000	807	417,000	7,000
瓦田	393	1,040	530,685	31	31	62,000	6	8	40,000	1,079	632,685	1,114	640,185	△ 7,500
釜蓋	95	518	259,000	4	4	8,000	0	0	0	522	267,000	512	284,500	△ 17,500
井の口	456	456	228,000	0	0	0	0	0	0	456	228,000	427	218,000	10,000
中	546	833	416,500	2	2	4,000	0	0	0	835	420,500	846	423,000	△ 2,500
乙金	130	292	145,850	3	3	6,000	1	1	5,000	296	156,850	375	195,000	△ 38,150
乙金台	492	492	246,000	1	1	2,000	0	0	0	493	248,000	480	241,500	6,500
乙金東	422	422	211,000	1	1	2,000	0	0	0	423	213,000	417	210,000	3,000
大池	398	398	199,000	0	0	0	0	0	0	398	199,000	386	193,000	6,000
上筒井	566	1,220	610,000	1	1	2,000	1	1	5,000	1,222	617,000	1,193	596,500	20,500
下筒井	364	446	223,000	5	5	10,000	1	1	5,000	452	238,000	404	217,000	21,000
山田	577	580	290,000	5	5	10,000	0	0	0	585	300,000	620	319,000	△ 19,000
雑餉隈町	114	125	62,500	1	1	2,000	5	5	25,000	131	89,500	138	91,500	△ 2,000
栄町	92	97	48,500	4	4	8,000	1	1	5,000	102	61,500	84	51,000	10,500
仲島	158	211	105,500	1	1	2,000	0	0	0	212	107,500	209	106,000	1,500
畑詰	118	204	102,000	0	0	0	0	0	0	204	102,000	206	103,000	△ 1,000
シニアクラブ	1	1	500	2	2	4,000	14	15	75,000	18	79,500	18	81,000	△ 1,500
食改善	0	0	0	1	1	2,000	22	42	210,000	43	212,000	41	205,000	7,000
企業・団体	13	22	11,000	2	2	4,000	22	25	125,000	49	140,000	36	105,000	35,000
リフター利用者	5	5	2,500	10	10	20,000	19	19	95,000	34	117,500	49	146,000	△ 28,500
ハンディキャップ利用者	2	2	1,000	3	3	6,000	1	1	5,000	6	12,000	3	6,000	6,000
福祉機器利用者	5	15	7,500	0	0	0	0	0	0	15	7,500	24	16,500	△ 9,000
合計	13,814	19,630	9,806,935	90	91	182,000	103	129	645,000	19,850	10,633,935	19,915	10,671,585	△ 37,650

別表 2 平成25年度 介護サービス状況

		H25						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
介護保険適用	居宅サービスケアプラン作成(人)	124	122	117	121	120	118	
	介護予防ケアプラン作成(人)	6	6	5	3	2	3	
	指定訪問介護(人)	60	59	58	57	58	56	
	指定介護予防訪問介護(人)	76	70	69	70	64	67	
	指定訪問入浴(人)	6	6	5	6	6	5	
	指定予防訪問入浴(人)	-	-	-	-	-	-	
	件数合計	272	263	254	257	250	249	
	ヘルパー実働(時間)	身体介護	230.50	218.30	206.50	211.30	186.50	164.50
		生活援助	509.53	498.29	434.52	439.29	401.69	432.70
		予防訪問介護	432.15	412.30	369.59	431.00	391.45	384.00
計		1,172.18	1,128.89	1,010.61	1,081.59	979.64	981.20	
入浴スタッフ稼働回数	実施	32.00	34.00	33.00	41.00	40.00	30.00	
	キャンセル	3	3	2	7	5	13	
居宅介護	対象者(人)	障害者	19	21	20	21	20	19
		知的障害者	2	2	1	2	2	2
		障害児	3	3	3	3	3	3
		計	24	26	24	26	25	24
	身体介護(時間)	障害者	138.00	114.50	146.50	182.50	162.00	111.00
		知的障害者	28.00	30.00	30.00	31.50	32.50	15.00
		障害児	84.00	58.00	55.50	83.50	85.50	33.00
		計	250.00	202.50	232.00	297.50	280.00	159.00
	家事援助(時間)	障害者	169.00	170.00	181.50	185.50	160.00	156.00
		知的障害者	9.00	3.00	-	1.00	13.00	12.00
障害児		-	-	-	-	-	-	
計		178.00	173.00	181.50	186.50	173.00	168.00	
合計	428.00	375.50	413.50	484.00	453.00	327.00		
行動援護	対象者(人)	障害者	-	-	-	-	-	-
		知的障害者	1	2	2	2	1	1
		障害児	1	-	-	-	-	-
		計	2	2	2	2	1	1
	時間	障害者	-	-	-	-	-	-
		知的障害者	21.50	34.50	33.00	36.00	24.00	23.00
障害児		3.50	-	-	-	-	-	
計	25.00	34.50	33.00	36.00	24.00	23.00		
同行援護	対象者(人)	視覚障害者	2	3	2	1	2	-
		計	2	3	2	1	2	-
	時間	視覚障害者	17.50	26.50	23.50	4.00	4.00	18.00
		計	17.50	26.50	23.50	4.00	4.00	18.00
地域生活支援事業	対象者(人)	障害者	1	2	2	2	2	3
		知的障害者	4	4	3	3	2	4
		障害児	14	13	12	12	7	11
		計	19	19	17	17	11	18
	移動身体あり(時間)	障害者	-	3.50	5.50	1.50	-	4.00
		知的障害者	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	10.00
		障害児	34.00	41.00	39.50	37.50	16.00	37.50
		計	43.00	53.50	54.00	48.00	25.00	51.50
	移動身体なし(時間)	障害者	6.50	6.50	5.50	5.50	10.00	9.50
		知的障害者	10.50	11.50	7.00	7.00	-	5.50
障害児		31.00	35.50	30.00	28.00	20.50	20.00	
計		48.00	53.50	42.50	40.50	30.50	35.00	
合計	91.00	107.00	96.50	88.50	55.50	86.50		
入浴事業対象者(人)	2	2	2	2	3	3		
障害者(回)	15	15	15	16	20	21		
計	21	21	19	19	14	21		
障害福祉対象者計	49	52	47	48	42	46		
サービス利用者計	321	315	301	305	292	295		
ヘルパー総稼働時間数	1,733.68	1,672.39	1,577.11	1,694.09	1,516.14	1,435.70		
入浴事業稼働回数	47	49	48	57	60	51		

		H25			H26			合計	
		10月	11月	12月	1月	2月	3月		
介護保険適用	居宅サービスケアプラン作成(人)	119	117	115	118	114	114	1,419	
	介護予防ケアプラン作成(人)	2	2	2	3	3	4	41	
	指定訪問介護(人)	58	56	55	59	55	46	677	
	指定介護予防訪問介護(人)	65	60	58	59	57	55	770	
	指定訪問入浴(人)	5	4	4	6	4	4	61	
	指定予防訪問入浴(人)	-	-	-	-	-	-	0	
	件数合計	249	239	234	245	233	223	2,968	
	ヘルパー実働(時間)	身体介護	182.00	198.50	190.00	170.00	145.40	147.50	2,251.00
		生活援助	450.42	378.78	420.24	446.64	361.87	338.54	5,112.51
		予防訪問介護	400.45	360.50	342.45	322.26	313.26	338.50	4,497.91
計		1,032.87	937.78	952.69	938.90	820.53	824.54	11,861.42	
入浴スタッフ稼働回数	実施	35.00	34.00	33.00	27.00	26.00	29.00	394.00	
	キャンセル	8	4	5	5	1	-	56	
居宅介護	対象者(人)	障害者	19	21	21	20	18	20	239
		知的障害者	2	2	1	1	1	1	19
		障害児	3	3	2	2	2	2	32
		計	24	26	24	23	21	23	290
	身体介護(時間)	障害者	128.00	136.00	133.50	108.00	96.50	126.50	1,583.00
		知的障害者	22.00	17.00	19.00	19.00	17.50	17.50	279.00
		障害児	37.50	41.50	31.00	36.50	26.00	11.50	583.50
		計	187.50	194.50	183.50	163.50	140.00	155.50	2,445.50
	家事援助(時間)	障害者	158.00	166.50	166.00	155.50	133.00	168.50	1,969.50
		知的障害者	11.00	12.00	-	-	-	-	61.00
障害児		-	-	-	-	-	-	-	
計		169.00	178.50	166.00	155.50	133.00	168.50	2,030.50	
合計	356.50	373.00	349.50	319.00	273.00	324.00	4,476.00		
行動援助	対象者(人)	障害者	-	-	-	-	-	-	-
		知的障害者	1	1	-	-	1	1	13
		障害児	-	-	-	-	-	-	1
		計	1	1	-	-	1	1	14
時間	障害者	-	-	-	-	-	-	-	
	知的障害者	14.00	10.00	-	-	9.00	9.00	214.00	
	障害児	-	-	-	-	-	-	3.50	
	計	14.00	10.00	-	-	9.00	9.00	217.50	
同行援助	対象者(人)	視覚障害者	3	3	3	4	3	3	29
		計	3	3	3	4	3	3	29
	時間	視覚障害者	13.50	21.00	17.50	19.50	22.50	22.50	210.00
		計	13.50	21.00	17.50	19.50	22.50	22.50	210.00
地域生活支援事業	対象者(人)	障害者	3	4	4	3	3	2	31
		知的障害者	3	2	1	1	2	2	31
		障害児	10	10	9	9	8	11	126
		計	16	16	14	13	13	15	188
	移動身体あり(時間)	障害者	6.00	5.00	5.00	4.00	4.00	4.00	42.50
		知的障害者	8.50	6.00	4.00	4.00	7.00	7.00	91.50
		障害児	35.00	45.00	37.00	35.00	32.00	37.50	427.00
		計	49.50	56.00	46.00	43.00	43.00	48.50	561.00
	移動身体なし(時間)	障害者	11.50	-	10.50	10.50	11.00	6.50	93.50
		知的障害者	-	12.50	-	-	-	-	54.00
障害児		29.50	24.00	22.00	19.50	21.00	20.00	301.00	
計		41.00	36.50	32.50	30.00	32.00	26.50	448.50	
合計	90.50	92.50	78.50	73.00	75.00	75.00	1,009.50		
入浴事業対象者(人)	3	2	2	1	2	2	26		
障害者(回)	17	10	9	9	10	11	168		
計	19	18	16	14	15	17	214		
障害福祉対象者計	47	48	43	41	40	44	547		
サービス利用者計	296	287	277	286	273	267	3,515		
ヘルパー総稼働時間数	1,507.37	1,434.28	1,398.19	1,350.40	1,200.03	1,255.04	17,774.42		
入浴事業稼働回数	52	44	42	36	36	40	562		

別表2 平成25年度 介護サービス状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計			
受	難病等	対象者(人)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		身体介護(時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		生活援助(時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		合計(時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	回数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	タイムケア	対象者(人)	48	21	28	43	39	31	29	25	37	22	23	40	386		
		時間	409.50	191.50	268.00	360.50	319.50	294.00	266.00	226.50	342.00	230.00	211.00	405.00	3,523.50		
	託	タイムケア(学校)	対象者(人)	小学校	4	9	5	5	-	2	7	8	6	8	7	8	69
				中学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計			4	9	5	5	-	2	7	8	6	8	7	8	69		
時間		小学校	6.00	13.00	5.00	6.50	-	2.00	7.50	8.00	7.50	9.50	7.00	10.50	82.50		
		中学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
計	6.00	13.00	5.00	6.50	-	2.00	7.50	8.00	7.50	9.50	7.00	10.50	82.50				
学童	対象者(延べ人数)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	時間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
赤ちゃんヘルプ	対象者(延べ人数)	2	8	2	24	9	11	10	7	4	2	-	4	83			
	時間	5.0	8.0	2.0	25.0	9.5	15.5	12.0	7.0	4.0	2.0	-	4.0	94.0			
	回数	2	8	2	24	9	11	10	7	4	2	0	4	83			
こにちは赤ちゃん	対象者数	6	10	7	11	1	3	3	6	3	6	2	5	63			
	訪問終了者	4	7	4	8	3	8	4	9	1	6	3	5	62			
サービス利用者 計		58	45	39	80	51	52	50	49	48	38	33	57	600			

別表

ほっとサポート状況(平成25年4月～平成26年3月)

のべ利用者 493 名

実利用者数 31 名

単価(1時間:1,300円)

内 容	利用時間	単価	回数	時 間	金 額
病院診察待ち時間他	30分	650	39	19.5 H	25,350
〃	30分 (時間外)	750	1	0.5 H	750
〃	1時間	1,300	318	318 H	413,400
〃	1時間 (時間外)	1,467	1	1 H	1,467
〃	1時間 (時間外)	1,500	75	75 H	112,500
〃	1時間30分	1,950	25	37.5 H	48,750
〃	1時間30分 (時間外)	1,984	1	1.5 H	1,984
〃	1時間30分 (時間外)	2,050	1	1.5 H	2,050
〃	1時間30分 (時間外)	2,084	1	1.5 H	2,084
〃	1時間30分 (時間外)	2,100	1	1.5 H	2,100
〃	1時間30分 (時間外)	2,150	5	7.5 H	10,750
〃	1時間30分 (時間外)	2,200	1	1.5 H	2,200
〃	1時間30分 (時間外)	2,250	2	3 H	4,500
〃	2時間	2,600	12	24 H	31,200
〃	2時間 (時間外)	2,833	1	2 H	2,833
〃	2時間 (時間外)	2,900	1	2 H	2,900
〃	2時間30分 (時間外)	3,483	1	2.5 H	3,483
〃	2時間30分 (時間外)	3,484	1	2.5 H	3,484
〃	2時間30分 (時間外)	3,600	1	2.5 H	3,600
〃	3時間	3,900	2	6 H	7,800
〃	3時間 (時間外)	4,234	1	3 H	4,234
〃	3時間 (時間外)	4,450	1	3 H	4,450
〃	5時間	6,500	1	5 H	6,500
合 計			493	522 H	698,369

平成 25 年度介護サービス研修会開催状況

	訪問介護	訪問入浴	居宅介護
4月13日(土) 9:00~11:00 社協3F大会議室 ○2013年度の方針について(担当 松田)	○	○	○ 居宅連絡会
5月11日(土) 9:00~11:00 社協3F大会議室 ○感染症対策について(担当 萩尾)	○	○	居宅連絡会
6月 8日(土) 9:00~11:00 社協3F大会議室 ○交通安全講習会(担当 福島)	○	○	○ 居宅連絡会
7月13日(土) 9:00~11:00 社協3F大会議室(事務局合同) ○従業員の接遇(担当 鬼塚主任)	○	○	○ 居宅連絡会
8月10日(土) 9:00~11:00 社協3F大会議室 ○認知症(担当 福島係長)	○	○	居宅連絡会
9月14日(土) 9:00~11:00 社協3F大会議室 ○身体介護技術①(担当 江島)	○	○	居宅連絡会
10月12・26日(土) こぐま学園 ○施設見学(担当 松尾)	○	○	居宅連絡会
11月9日(土) 9:00~11:00 社協3F大会議室 ○生活介護技術(担当 秦主任)	○	○	居宅連絡会
12月14日(土) 9:00~11:00 社協3F大会議室(事務局合同) ○高齢者・障がい者の人権・利用者のプライバシー保護・倫理及び法令遵守(担当 中山)	○	○	○ 居宅連絡会
1月11日(土) 9:00~11:00 社協3F大会議室 ○ヘルパーとしての基本姿勢(担当 福島係長)	○	○	○ 居宅連絡会
2月 8日(土) 9:30~12:30 春日・大野城・那珂川消防本部3階 ○救命救急講習(担当 江島・阿相係長・福島係長)	○	○	○ 居宅連絡会
3月 8日(土) 9:00~11:00 社協3F大会議室 ○身体介護技術②(担当 幸)	○	○	○ 居宅連絡会

訪問介護・訪問入浴職員全員参加(新任職員も含む)、毎回ヒヤリハッと報告・事務連絡あり。
居宅介護については、大野城市居宅介護支援事業者連絡会に原則全員参加し、居宅連絡会がない場合には筑紫地区介護支援専門員連絡協議会の研修に参加する。

平成25年度 福祉食事サービス利用状況

月	利用者数	利用食数			1日平均利用者			当月利用者世帯状況						未利用者内訳					新規
		昼食	夕食	計	昼食	夕食	1日	単身	高齢者	身障者	知障者	精障者	その他	中止	入院	施設	死亡	その他	
4月	97	750	1,767	2,517	25	59	84	70	11	2	2	1	11	6	4	1	0	2	1
5月	97	759	1,859	2,618	24	60	84	68	14	2	2	1	10	5	5	0	0	2	6
6月	95	705	1,736	2,441	23	58	81	67	14	2	1	1	10	4	6	0	1	4	4
7月	89	681	1,765	2,446	22	57	79	64	11	2	1	1	10	3	8	0	0	3	1
8月	88	597	1,612	2,209	19	52	71	63	12	1	1	1	10	3	7	0	0	2	4
9月	90	665	1,580	2,245	22	53	75	67	10	2	1	1	9	3	4	1	1	6	4
10月	83	634	1,570	2,204	20	51	71	61	8	2	1	1	10	6	1	2	1	8	5
11月	78	598	1,447	2,045	20	48	68	57	7	2	1	1	10	3	3	1	1	2	2
12月	76	621	1,469	2,090	20	47	67	53	7	4	1	1	10	6	2	1	0	2	3
1月	74	575	1,390	1,965	18	45	63	54	11	3	1	1	11	5	4	0	0	1	1
2月	70	470	1,254	1,724	17	45	62	50	5	3	1	1	10	4	1	1	0	3	1
3月	69	530	1,391	1,921	17	45	62	48	4	4	1	1	11	8	2	1	0	1	3
合計	1,006	7,585	18,840	26,425										56	47	8	4	36	35

別表6 職員研修参加等実績

◇ 外部研修

2013(平成25)年度相談援助実習説明会	4/4	久留米大学	高原
2013年介護支援専門員研修会	4/22	ふくふくプラザ	阿相・中山・平田
准認定ファンドレイザー必修研修	4/26	天神NKビル	合原
接遇・ビジネスマナー基礎講座	5/24	電気ビル共創館	田端
平成25年度市区町村社協職員研修 ～「生活支援戦略」と「社協・生活支援活動強化方針」を学ぶ～	6/1	九州ビル	局長、馬場、栗津、金丸、田端
2013年介護支援専門員研修会	6/14	福岡ソフトリサーチパーク	中山
平成25年度支え合いマップ・インストラクター養成研修会	6/20・21、7/17・18、9/11	クローバープラザ 太宰府市総合福祉センター	栗津
平成25年度福岡県ホームヘルパー連絡会第一回研修会	6/22	クローバープラザ	秦・幸・松尾
平成25年度福岡県共同募金会新任者研修会	6/25	クローバープラザ	田端・今村
平成25年度福岡県日常生活自立支援事業 生活支援員研修会(初任者編)	6/28	クローバープラザ	田端
平成25年度福岡県介護支援専門員更新研修(前期)	7/5・12・19・26・31	クローバープラザ	中山
応急手当普及員再講習	7/10	春日大野城那珂川消防署	中村
第6回赤い羽根ボラサポ・サロンIN福岡	7/11	福岡朝日ビル	高原・中村・栗津・金丸・田端
筑紫地区介護支援専門員連絡協議会 平成25年度第1回研修	7/12	春日市ふれあい文化センター	阿相・鬼塚
平成25年福岡県喀痰吸引等研修 第3号研修	7/22	南近代ビル	松田
2013年度福岡県地域福祉活動職員連絡会研修事業 社協の仕事の基本から考える研修会	7/26	クローバープラザ	田端
2013年度社会福祉士実習指導者フォローアップ研修	7/28	クローバープラザ	中村
平成25年度安全運転管理者講習	7/29	筑紫野市生涯学習センター	局長
平成25年度市町村社会福祉協議会会長・常務理事・事務局長研修会	7/29・30	ホテルパレンス小野屋	会長・局長・合原
平成25年度福岡県共同募金会担当職員研修会	8/5	福岡センタービル	田端
応急手当普及員講習	8/26・27・28	春日大野城那珂川消防署	田端
平成25年度福岡県相談支援従事者初任者研修	9/12・13・10/18・11/19・20	北九州ウェルとばた・吉塚合同庁舎	福島
福岡県大学生災害ボランティアサポーター養成研修	9/14	西南学院大学	栗津
平成25年度 精神障害者地域支援従事者研修会	9/27	筑紫総合庁舎	古川
筑紫地区介護支援専門員連絡協議会 平成25年度第2回研修	10/10	春日市ふれあい文化センター	井上・阿相・鬼塚・中山・平田
平成25年度地域福祉計画策定に関する研修会	10/22	クローバープラザ	局長・馬場
平成25年度福岡県法律相談合同研修会	10/23	福岡市健康づくりセンターあいれふ	合原・橋川
安全運転管理協議会加入事業所事業主研修会	10/24	筑紫野市生涯学習センター	金丸
平成25年度自殺対策事業第2回行政職員等研修	10/31	筑紫総合庁舎	金丸・橋川
平成25年度 福岡県介護支援専門員更新研修(課程Ⅱ)	10/31・11/21・12/5・12	クローバープラザ	鬼塚
平成25年度在宅支援・訪問看護委員会企画交流会シンポジウム	11/2	ナースプラザ福岡	阿相
平成25年度 福岡県介護支援専門員更新研修(課程Ⅱ)	11/6・20・12/4・11	クローバープラザ	阿相
平成25年度 福岡県介護支援専門員更新研修(後期)	11/6・20・12/4・11	クローバープラザ	中山
第3回知って得する経営強化のポイントセミナー	11/13	福岡東京海上日動ビル	金丸・田端
平成25年度栄養・食生活支援研修会	11/20	福岡県筑紫総合庁舎	中村
悠生会介護セミナー	11/20	悠生園	井上・萩尾
平成25年度地域・ボランティア担当職員研修会 ～地域を元気にする社協ボランティアセンター～	12/13	クローバープラザ	田端・今村
平成25年度ホームヘルプの質を高める研修会	12/16・17	全国社会福祉協議会	福島
第2種衛生管理者受験準備講習	12/19・20	福岡県消防会館	金丸
福祉サービス苦情解決従事者研修会	1/9	クローバープラザ	井上
平成25年度福祉サービス苦情解決従事者研修会	1/10	クローバープラザ	局長
日常生活自立支援事業 生活支援員研修会	1/10	クローバープラザ	田端・井上
平成25年度福祉教育セミナー～地域・学校・社協がつながる福祉教育～	1/21	福岡県中小企業振興センター	栗津
平成25年度支援者のためのアルコール問題講演会	1/21・2/4	福岡県筑紫総合庁舎	馬場・栗津・田端
第24回筑紫地区認知症セミナー	1/22	筑紫医師会館	鬼塚・中山・萩尾・秦・幸・松田・古川
平成25年度第2回助成(協働)事業実務担当者研修会	1/24	クローバープラザ	高原・中村・金丸・田端
法テラス福岡地方協議会	1/24	電気ビル共創館	合原課長・橋川・井上
平成25年度福岡県ホームヘルパー連絡会テーマ別研修会	1/25	大野城市総合福祉センター	秦・幸・松田

ファンドレイジング・日本2014	2/1・2	国際ファッションセンター	合原
平成25年度筑紫地区企業・事業所同和問題研修会	2/4	筑紫野市生涯学習センター	金丸
平成25年度子育て支援研修会 子育て支援にかたろう	2/12	九州ビル	中村・橋川
2013年度福岡県障害者虐待防止・権利擁護研修	2/12・13	福岡県庁講堂	秦
社協で支える成年後見研修会	2/15	オームタガーデンホテル	井上
自殺防止に係るゲートキーパー養成研修	2/20	クローバープラザ	合原・宮住・橋川・阿相・萩尾・幸・古川
社会福祉士養成通信課程面接授業(スクーリング)	2/20・21・22・23	麻生医療福祉専門学校福岡校	粟津
全国ボランティアコーディネーター研究集会2014とちぎ	2/22・23	白鳳大学	高原
平成25年度筑紫四市一町社会福祉協議会会長・事務局長連絡協議会	2/28	大野城市総合福祉センター	会長・局長
第17回全国社協職員のつどい	3/1・2	大阪市社会福祉研修・情報センター	中村
平成25年度みんなが主役の元気な地域づくりセミナー	3/3	福岡国際会議場	馬場・高原
寄付の教室～フィランソロピー教室授業～	3/16	北九州まなびとESDステーション	粟津
2013年度地域包括支援センター実践報告会	3/16	クローバープラザ	高原、井上、阿相、福島愛
災害時高齢者生活支援講習	3/20	大野城東コミュニティセンター	井上
あいゆう研修	3/24	福岡市市民福祉プラザ	井上

毎月第2土曜日 介護サービス定例研修

※2013年度より、社会福祉士通信講座受講 1名受講中

1名修了（平成24年4月～平成25年10月）